

# MORISAWA FONT DICTIONARY

モリサワフォントディクショナリー

Ver.3.0

あ  
え  
お

か  
け  
こ

さ  
せ  
そ

た  
て  
と

な  
ね  
の

は  
へ  
ほ

ま  
め  
も

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
ろ

わ

**モリサワ**

Unicode対応のフォントなら  
2万文字あつかえるんでしたっけ？

# 文字セット、文字コード エンコーディング シフトJIS Unicode

Adobe-Japan1-3とか Adobe-Japan1-5とか  
なんの数字ですか？

## Adobe-Japan1 JIS2004 Pr6N

Windows XP以前のフォントと  
Windows Vista以降のフォント……  
関係ってどうなっているの？ 仕事に支障を来しますか？

エンコーディングが変わって  
文字化けするって本当？  
と言いつつも  
実はエンコーディングとが  
文字コードって  
よくわがらなくて……。

分類	OpenType
利用可能OS	Mac OS X 10.4以降日本語版 Windows 8、Windows 7、 Windows Vista、Windows XP (SP3) ※すべて日本語版
文字セット	Std版 (Std) = Adobe-Japan1-3 (JIS90仕様: 9,354字) Pro版 (Pro) = Adobe-Japan1-4 (JIS90仕様: 15,444字) Pr5版 (Pr5) = Adobe-Japan1-5 (JIS90仕様: 20,317字) Pr6版 (Pr6) = Adobe-Japan1-6 (JIS90仕様: 23,058字) Pr6N版 (Pr6N) = Adobe-Japan1-6 (JIS2004仕様: 23,058字) Min版 (Min) = ミニセット: Adobe-Japan1-6 サブセット: UJIS90仕様: 9,354字 U-PRESS対応版 (Upr) = U-PRESS対応 (15,257字)
フォントネーム	A OTF ***** Std A OTF ***** A OTF ***** Pr5 A OTF ***** A OTF ***** Pr6N A OTF ***** *Pr6N*JIS2004 U OTF ***** Upr [ 季季季季 ] G OTF ***** Std G OTF ***** [ 数文字体・その他特殊 ] MO *****
エンコーディング	シフトJISベース Std版: Unicode v3.2 Pr5版: Unicode v3.2 Pr6版: Pr6N版: Unicode *v3.2*Pr6Pr6N Min版: Unicode v4.1 Upr版: U-PRESS 20
文字 フルアクセス	
Mac/Winの 互換性	
PDFフォント インベット	
ダイク ダウンロー 異体字 切り替 機能 詰め その他	

# About MFD

モリサワ フォント デイクションナリー

知っているようで意外と知らないフォントにまつわる  
あれこれを、簡潔丁寧にまとめたフォントの辞書です。  
ぜひお手元に置いてご活用ください。



# MFDの活用方法

## 前半

素朴な疑問に  
答えます！

## Q&A PART



## 後半

さらに詳しく  
用語解説！

## DICTIONARY PART



例：

## OCFフォント

▶三角矢印が検索マークです。

▶お  
O



## 参考文献 [刊行順]

- 日本語情報処理 ソフトバンク Ken Lunde:著 1995年
- 漢字文化とコンピュータ 中央公論社 伊藤英俊:著 1996年
- 新漢字必携 日本漢字能力検定協会 1997年
- 文字コードの世界 東京電機大学出版局 安岡孝一・安岡素子:著 1999年
- 和文フォントガイド for Macintosh ― 明解クリエイターのための印刷ガイドブック 玄光社 2000年
- 図解でわかる文字コードのすべて ― 異体字・難漢字からハングル・梵字まで 日本実業出版社 清水哲郎:著 2001年
- インターネット時代の文字コード 共立出版 小林龍生・安岡孝一・戸村哲十三・上喜貴:著 2002年
- DTPフォント完全理解! ワークスコーポレーション 和田義浩・十松田俊輔ほか:共著 2002年
- デザイン、DTPのためのフォントの鉄則 ― Mac OS 9/ク両対応 毎日コミュニケーションズ オブスキュアインク:編 2003年
- 現代日本の異体字 ― 漢字環境学序説 三省堂 笹原宏之・十横山詔一・エリク・ロング:著 2003年
- 常用漢字字体一覧 ― デジタル原稿の漢字の知識① 日本エディタースクール出版部 日本エディタースクール:編 2006年
- DTPフォント入門 Macintosh編 ― 日本語フォントの疑問と盲点をすべて解決 エムディエスコポレーション 藤岡康隆・十和田義浩ほか:共著 2007年
- 人名用漢字・表外漢字字体一覧 ― デジタル原稿の漢字の知識② 日本エディタースクール出版部 小林敏:編 2007年
- 異体字の世界 ― 旧字・俗字・略字の漢字百科 河出書房新社 小池和夫:著 2007年
- 新漢語林 大修館書店 2007年
- カラー図解DTP印刷スーパーしくみ事典[2008年度版] ワークスコーポレーション 別冊書籍編集部:編 2008年
- 基本 日本語活字集成 OpenType版 誠文堂新光社 アイデア編集部 2008年
- CJKV Information Processing Second Edition O'Reilly Media, Inc Ken Lunde: Author 2008
- デザイン事典 | 文字・フォント TYPE & FONT BOOK 毎日コミュニケーションズ 株式会社モリサワ/+DESIGNING編集部:共著 2010年

MORISAWA FONT DICTIONARY Ver.3.0 2013.09

企画:株式会社モリサワ 編集・制作:有限会社フレスコ+MFDプロジェクト デザイン:坂野公一[welle design]

協力:アドビ システムズ株式会社

---

MFD

---

Q&A  
PART

あ  
え  
お

---

か  
け  
こ

---

さ  
せ  
そ

---

た  
て  
と

---

な  
ね  
の

---

は  
へ  
ほ

---

ま  
め  
も

---

や  
ゆ  
よ

---

ら  
れ  
ろ

---

わ

---

# フォントの フォーマットってなに？



色々と複雑なフォントの世界を知るための  
最初の一步は「フォーマット」の理解だと聞きました。  
フォントフォーマットにはどれだけの種類があるんですか？

---

## 関連キーワード

ATM

NewCID<sup>▶し</sup> [CID フォント]

TureType<sup>▶お</sup> ベースと PostScript (CFF) ベース [OpenType フォント]

Type1

PostScript

PostScript フォント

# フォントフォーマットとは、 使用目的に合わせて取り決められた フォントの仕組みの種類です。

DTPで使われる和文フォントフォーマットは主に以下の4種類です。

**OLD**

▶お

## OCFフォント

正式名称：Original Composite Format fonts

リリース時期：1991年

▶と

## TrueTypeフォント

正式名称：TrueType fonts

リリース時期：1992年

▶し

## CIDフォント

正式名称：CID-keyed fonts

リリース時期：1998年

▶お

## OpenTypeフォント

正式名称：OpenType fonts

リリース時期：2002年

※リリース時期は、TrueTypeを除きモリサワフォントのものです。

**NEW**

### つまり…

上記4種類の違いや特徴が理解できれば、フォントフォーマットの理解は十分。その上で自分の環境で使用しているフォントが、どのフォーマットなのかを正確に把握できていれば、細部の難しいことまで知る必要はありません。

# フォーマットは 具体的に 何がどう違うの？



フォーマットの種類についてはわかったので、  
違いや特徴など各フォーマットごとに知っておくべきことを教えてください。

---

## 関連キーワード

Windows XP以前のフォントと、  
Windows Vista以降のフォント [Windows]  
グリフ  
GPOSテーブル  
GSUBテーブル  
PDFへのフォント埋め込み [PDF]  
プロポーショナルメトリクス

# モリサワのフォントパッケージを実際の例に、 4種類のフォントフォーマットの違いを よく質問に挙がる機能を中心に説明します。



	▶お OCF	▶と TrueType	▶し NewCID	▶お OpenType
収録文字数	8,284	20,684	8,720	23,058 (最大)
▶あ アウトライン化	×	○	○	○
▶ふ プリンタフォント	必要	不要	必要	不要
文字詰め情報	×	×	○	○
▶い 異体字切替え	×	○	○	○
▶ひ PDFへのフォント 埋め込みサポート	×	○	○	○
▶ま Mac OS X 対応	×	×	○	○
▶う Windows Vista 以降の対応	×	○	×	○
Macと Windowsの 互換性	×	×	×	○

※上記表は、モリサワフォント製品の情報を基に作成しています。

## つまり...

上の表を見れば一目瞭然ですが、フォーマットによってサポートされる機能や仕様に大きな違いがあります。自分の作業環境に見合ったフォントを利用するには、フォーマットの理解がとても重要であることがわかります。

あ  
えい  
おう

か  
きく  
けこ

さ  
せし  
そす

た  
てち  
とつ

な  
ねに  
のぬ

は  
へひ  
ほふ

ま  
めみ  
もむ

や  
ゆよ

ら  
れり  
ろる

わ

# 結局のところ フォントフォーマットは 何がベストなの？



あれもこれも考えたくないので1つに絞るとしたら  
今、一番間違いのないフォーマットはどれ？

---

## 関連キーワード

[Adobe Creative Cloud](#)

[異体字](#)

[OpenType Layout tables](#) [[OpenType フォント](#)]

[外字](#)

[グリフ](#)

[GPOSテーブル](#)

[GSUBテーブル](#)

[PDF](#)

[プリンタフォント](#)

[プロポーショナルメトリクス](#)

# 最新DTP環境で使用することを前提とした場合は、OpenTypeがベストです。



▶お OpenTypeのアドバンテージ	
豊富な文字数	最大で23,058文字をサポート。人名や地名などの異体字や約物、記号類など、これまでは外字フォントを使ったり、作字しなければいけなかった手間を解消します。
高度な組版補助機能	高機能・高精度な組版を補助するための5つのテーブル情報 (OpenType Layout tables) が内蔵されています。5つのテーブルが連携して高度な組版機能を実現します。* OpenTypeに対応したアプリケーションが必要です。
▶だ ダイナミックダウンロード	出力機側にプリンタフォントが無くて、出力解像度に依存しない、高品質な出力が可能です。コスト面においても、高価なプリンタフォントの購入が不要になるのは大きなメリットです。
グリフ置換機能	異体字切替えに代表されるグリフ置換機能は、なにも漢字ばかりではありません。横、縦組などの専用かな、文字の幅や位置、合字、分数、欧文、数字、記号など、さまざまなグリフが利用可能です。
フォント管理が容易	OpenTypeは、必要なデータをすべて含む、単一のフォントファイルを使用するので、ファイル管理が容易です。コンパクトなアウトラインデータ構造により、フォントファイルサイズも小さく済みます。
▶く クロスプラットフォーム	OpenTypeは、MacとWindowsのどちらのシステムでも利用できます。その結果プラットフォーム (Mac ⇄ Windows) を超えて、データのやりとりが可能です。
▶ゆ Unicodeへの対応	国際的な文字コード標準であるUnicodeへの対応により、複数言語の文字セットを利用できるので、多言語によるタイポグラフィが容易になります。
最新DTP環境との親和性	Adobe Creative Cloudを始めとする、最新DTPアプリケーションとの相性も抜群です。PDF入稿などのワークフローへも完全に対応します。

## つまり…

OpenTypeというフォーマットは非常によく考えられています。すぐに別なフォーマットに取って代わることは考えづらく、当分の間OpenTypeの時代が続くことが予想されます。使用するアプリケーションによって判断が左右される部分もありますが、最新DTP環境での使用を前提にするのであれば、OpenTypeを選ぶべきでしょう。

あ  
え  
い  
う  
お

か  
き  
く

さ  
せ  
そ

た  
て  
と

な  
ね  
の

は  
ひ  
ふ

ま  
め  
も

や  
ゆ

ら  
れ  
ろ

わ

# そもそも 文字コードってなに？ 文字セットってなに？



「文字コード」「文字セット」がわかれば「フォント」も  
深く理解できると聞きました。  
理解のためのポイントがあれば教えてください。

---

## 関連キーワード

[Adobe-Japan1](#)

[機種依存文字](#)

[JIS\(文字セット\)](#)

[JIS X 0213:2004](#)

[シフトJIS](#)

[補助漢字](#)

[ミニセット](#)

[Unicode](#)

[U-PRESS](#)

# コンピュータで文字を扱うためのデジタル化の方法です。

「**文字コード**」=どの文字をどう番号付けするかを定めた規格です。

「**文字セット**」=文字や記号などの集合体の定義です。

## 文字

文字森澤辺

## 文字セット

例：JIS X 0208やJIS X 0213など

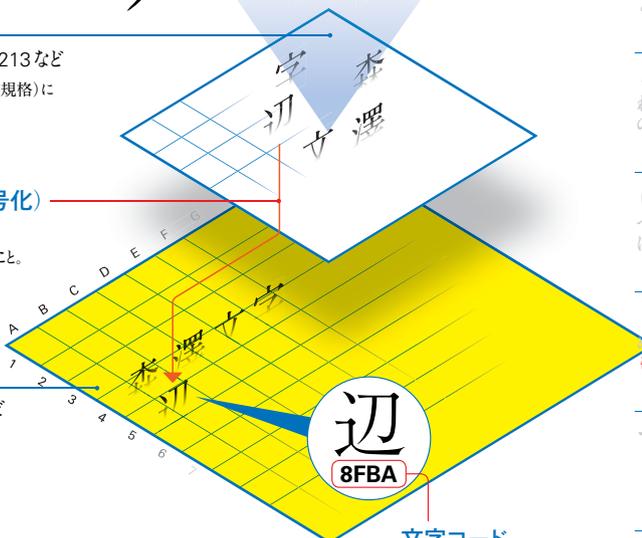
文字セットの基本はJIS(日本工業規格)によって規定されている。

## エンコーディング(符号化)

文字セットに含まれる各文字に番号を割り当てて、デジタル化すること。

## コード表

例：シフトJIS、Unicodeなど



## 文字コード

割り当てられた固有の文字番号

## つまり...

「文字コード」と「文字セット」は基本的には独立しています。とはいえ厳密な意味で「文字コード」と「文字セット」を区別するのは難しく、このふたつは混同されがちです。このあたりは、よく文字コードが難しく、アカデミックに思える大きな要因の一つでしょう。逆にいえば、これらを区別して、それぞれの側面から考えることで理解を進めることが可能です。

あ  
え  
い  
お  
う

か  
き  
く  
け  
こ

さ  
せ  
そ  
す

た  
て  
と  
つ

な  
ね  
の  
ぬ

は  
へ  
ひ  
ふ

ま  
み  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
り  
る

わ

# Adobe-Japan1って なに?



最近、Adobe-Japan1-4やAdobe-Japan1-5 準拠といった  
説明をよく目にします。  
これはいったい何ですか?

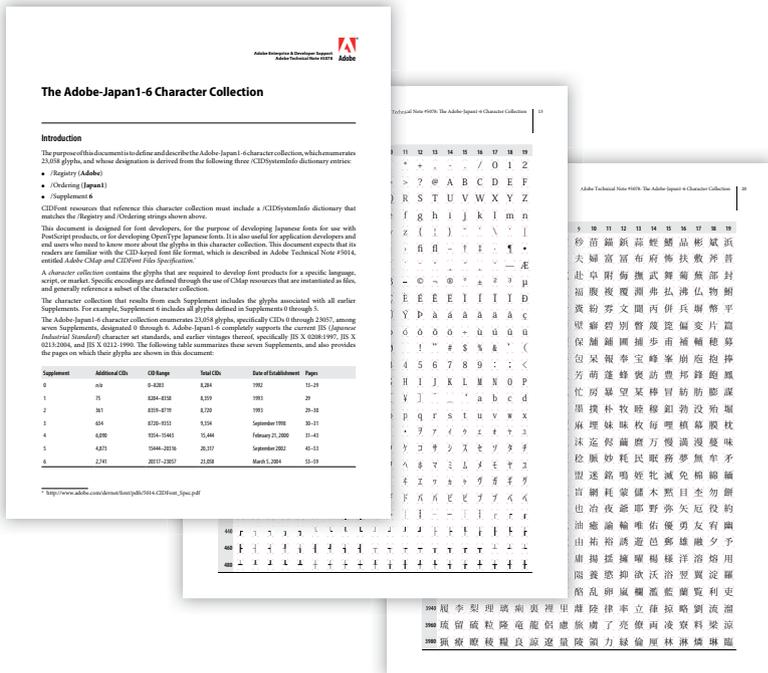
---

## 関連キーワード

CMap・cmap  
GID/CID  
文字コレクション

# Adobe-Japan1は、アドビシステムズ社が 日本語フォント製品用に規定した、 「文字セット」のシリーズです。

CID、OpenTypeを始めとするフォント製品は、本規格に準拠しており、  
業界標準、つまりデファクトスタンダードとなっています。



アドビシステムズ社のホームページで公開されている、Adobe-Japan1最新の規格である「Adobe-Japan1-6」を解説したテクニカルノート。

[www.adobe.com/devnet/font/pdfs/5078.Adobe-Japan1-6.pdf](http://www.adobe.com/devnet/font/pdfs/5078.Adobe-Japan1-6.pdf)

## つまり…

DTPでの「フォント」に関する互換性を知るためにも、理解しておきたい最重要な規格です。Adobe-Japan1は順次拡張されていて、そのたびに枝番が-1、-2、-3と追補され区別されます。2013年9月現在、最新の枝番は-6です(Adobe-Japan1-6)。

あ  
えい  
おう

か  
け  
こ

さ  
せ  
そ

た  
て  
と

な  
ね  
ぬ

は  
ひ  
ふ

ま  
め  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
る

わ

# Std, Pro, Pr5, Pr6ってなに？



OpenTypeの種類の違いという程度しか分かりません。

具体的に何がどう違うんですか？

知らないと困ることがあれば教えてください。

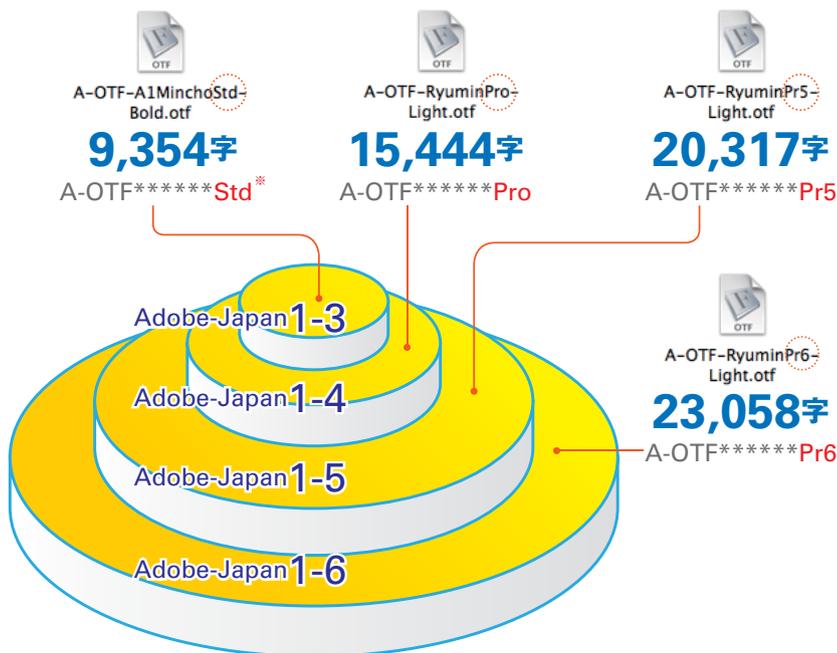
---

## 関連キーワード

[ヒラギノ書体](#)

[Mac OS X](#)

その OpenType が Adobe-Japan1 の  
どの規格に準拠しているかによって、  
Std, Pro, Pr5, Pr6 とフォント名が変わります。  
具体的には収録文字数が違います。



※かな書体を含みます。

フォント名に「Pro」と付けば、モリサワ及びタイプバンクの場合「Adobe-Japan1-4」に準拠したフォントを指しますが、OS X に搭載されているヒラギノ書体のフォント名とは異なるため注意が必要です。ヒラギノ書体で「Pro」と付けば、「Adobe-Japan1-5」に準拠した（モリサワ・タイプバンクの場合「Pr5」となります）フォントのことを指します。ちなみにヒラギノ書体の「Std」については、モリサワ・タイプバンクの場合と同様、「Adobe-Japan1-3」に準拠したフォントを指します。

### つまり…

まずは、Adobe-Japan1 の各規格ごとに収録文字数に違いがあることを理解しましょう。

あ  
え  
い  
お

か  
け  
こ

さ  
せ  
そ

た  
て  
と

な  
ね  
の

は  
へ  
ふ

ま  
め  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
ろ

わ

# 「JIS2004」字形 対応フォントって なに？



最近「JIS2004」字形対応フォントという説明を良く目にします。  
対になって「JIS90」字形対応フォントもあるようですが、これってなんですか？

---

## 関連キーワード

[印刷標準字体](#)

[簡易慣用字体](#)

[康熙字典体](#)

[JIS\(文字セット\)](#)

[字体・字形・書体](#)

[表外漢字字体表](#)

[包摂](#)

[メイリオ](#)

あ  
えい  
おう  
か  
きく  
けこ  
さ  
せし  
そす  
た  
てち  
とつ  
な  
ねに  
のぬ  
は  
へひ  
ふ  
ま  
めみ  
もむ  
や  
ゆよ  
ら  
れり  
ろる  
わ

# 「JIS2004」の例示字形を基にした、 フォントのことです。

同じ書体であっても従来の「JIS90」字形対応のフォントと  
「JIS2004」字形に対応した2種類のフォントが提供されます。

## 「JIS90」「JIS2004」各対応フォントでの字形の違い

以下のリストは「JIS2004」で字形が変更された漢字168字の一覧です。「JIS90」「JIS2004」の字形に対応したフォントでは、同じ文字コードに対して(リストの上段と下段の様に)異なる字形が表示されます。ただしフォントによって、デザインの違いにより字形が変更されていないケースがあるため確認が必要です。

上段：小塚明朝 Pro L = JIS90 字形対応  
下段：小塚明朝 Pr6N L = JIS2004 字形対応

逢 芦 飴 溢 茨 鯛 淫 迂 廐 罈 餌 襖 迦 牙 廻 恢  
逢 芦 飴 溢 茨 鯛 淫 迂 廐 罈 餌 襖 迦 牙 廻 恢

晦 蟹 葛 靱 釜 翰 翫 徽 祇 汲 灸 笈 卿 饜 僅 喰  
晦 蟹 葛 靱 釜 翰 翫 徽 祇 汲 灸 笈 卿 饜 僅 喰

櫛 屑 糸 祁 隙 倦 捲 牽 鍵 諺 巷 梗 膏 鵠 甌 又  
櫛 屑 糸 祁 隙 倦 捲 牽 鍵 諺 巷 梗 膏 鵠 甌 又

榭 蔭 鯖 鯖 鮫 餐 杓 灼 酋 楯 薯 諸 哨 鞘 杖 蝕  
榭 蔭 鯖 鯖 鮫 餐 杓 灼 酋 楯 薯 諸 哨 鞘 杖 蝕

訊 逗 摺 撰 煎 屨 穿 箭 詮 噌 噌 揃 遜 腿 蝟 蚰 辿  
訊 逗 摺 撰 煎 屨 穿 箭 詮 噌 噌 揃 遜 腿 蝟 蚰 辿

樽 歎 註 滌 抄 槌 鎚 辻 挺 鄭 擢 溺 兎 堵 屠 賭  
樽 歎 註 滌 抄 槌 鎚 辻 挺 鄭 擢 溺 兎 堵 屠 賭

滯 遁 謎 灘 檣 禰 牌 這 秤 駁 箸 叛 挽 誹 樋 稗  
滯 遁 謎 灘 檣 禰 牌 這 秤 駁 箸 叛 挽 誹 樋 稗

逼 謬 豹 廟 瀕 芥 蔽 瞥 蔑 笄 笄 婉 鞭 庖 蓬 鱗 迄  
逼 謬 豹 廟 瀕 芥 蔽 瞥 蔑 笄 笄 婉 鞭 庖 蓬 鱗 迄

儲 餅 粃 粃 爺 鎚 愈 猷 漣 煉 簾 榔 屨 兔 叟 咬 嘲  
儲 餅 粃 粃 爺 鎚 愈 猷 漣 煉 簾 榔 屨 兔 叟 咬 嘲

嘽 俳 扁 棘 橙 橙 攷 獲 甦 疋 崇 竈 筵 箒 艘 鯢 芒  
嘽 俳 扁 棘 橙 橙 攷 獲 甦 疋 崇 竈 筵 箒 艘 鯢 芒

虔 蜃 蠅 訝 靄 靄 駟 騙 鴉  
虔 蜃 蠅 訝 靄 靄 駟 騙 鴉

上段：A-OTF リュウミン Pr6 L-KL = JIS90 字形対応  
下段：A-OTF リュウミン Pr6N L-KL = JIS2004 字形対応

逢 芦 飴 溢 茨 鯛 淫 迂 廐 罈 餌 襖 迦 牙 廻 恢  
逢 芦 飴 溢 茨 鯛 淫 迂 廐 罈 餌 襖 迦 牙 廻 恢

晦 蟹 葛 靱 釜 翰 翫 徽 祇 汲 灸 笈 卿 饜 僅 喰  
晦 蟹 葛 靱 釜 翰 翫 徽 祇 汲 灸 笈 卿 饜 僅 喰

櫛 屑 糸 祁 隙 倦 捲 牽 鍵 諺 巷 梗 膏 鵠 甌 又  
櫛 屑 糸 祁 隙 倦 捲 牽 鍵 諺 巷 梗 膏 鵠 甌 又

榭 蔭 鯖 鯖 鮫 餐 杓 灼 酋 楯 薯 諸 哨 鞘 杖 蝕  
榭 蔭 鯖 鯖 鮫 餐 杓 灼 酋 楯 薯 諸 哨 鞘 杖 蝕

訊 逗 摺 撰 煎 屨 穿 箭 詮 噌 噌 揃 遜 腿 蝟 蚰 辿  
訊 逗 摺 撰 煎 屨 穿 箭 詮 噌 噌 揃 遜 腿 蝟 蚰 辿

樽 歎 註 滌 抄 槌 鎚 辻 挺 鄭 擢 溺 兎 堵 屠 賭  
樽 歎 註 滌 抄 槌 鎚 辻 挺 鄭 擢 溺 兎 堵 屠 賭

滯 遁 謎 灘 檣 禰 牌 這 秤 駁 箸 叛 挽 誹 樋 稗  
滯 遁 謎 灘 檣 禰 牌 這 秤 駁 箸 叛 挽 誹 樋 稗

逼 謬 豹 廟 瀕 芥 蔽 瞥 蔑 笄 笄 婉 鞭 庖 蓬 鱗 迄  
逼 謬 豹 廟 瀕 芥 蔽 瞥 蔑 笄 笄 婉 鞭 庖 蓬 鱗 迄

儲 餅 粃 粃 爺 鎚 愈 猷 漣 煉 簾 榔 屨 兔 叟 咬 嘲  
儲 餅 粃 粃 爺 鎚 愈 猷 漣 煉 簾 榔 屨 兔 叟 咬 嘲

嘽 俳 扁 棘 橙 橙 攷 獲 甦 疋 崇 竈 筵 箒 艘 鯢 芒  
嘽 俳 扁 棘 橙 橙 攷 獲 甦 疋 崇 竈 筵 箒 艘 鯢 芒

虔 蜃 蠅 訝 靄 靄 駟 騙 鴉  
虔 蜃 蠅 訝 靄 靄 駟 騙 鴉

- :区別すべき差異が見られない文字
- \*:モリサワでは同じ字形の組み合わせ

## つまり...

同じ書体であっても「JIS90」字形を基準にするフォントと、「JIS2004」字形を基準にするフォントは、別フォントとして取り扱う必要があります。

# 「N」ってなに？



ProNやPr6N、Pr5NにStdN…

フォント名末尾の「N」が気になります。

「N」が末尾に付くと何が違うのか教えてください。

Adobe-Japan1	JIS90字形に対応				ヒラギノ
	ヒラギノ	タイプバンク	モリサワ	小塚明朝*	
A-J1-3	Std	Std	Std	Std	Std <b>N</b>
A-J1-4	—	Pro	Pro	Pro	—
A-J1-5	Pro	Pr5	Pr5	—	Pro <b>N</b>
A-J1-6	—	—	Pr6	—	Pr6 <b>N</b>

## 関連キーワード

印刷標準字体

小塚明朝・小塚ゴシック

JIS X 0213:2004

JIS(文字セット)

それは**ず**ばり、

「**JIS2004**」<sup>トシ</sup>字形対応フォントのことです。

「**N**」は「JIS2004」字形に対応したOpenTypeフォントの目印です。

「**N**」が付いたフォントは「**N**フォント」<sup>トシ</sup>と表現しておきます。

JIS2004字形に対応			Nフォントの概念	
タイプバンク	モリサワ	小塚明朝*		
—	—	—	144文字追加	JIS2004字形(JIS第1、2水準の漢字のみ) +ユーロ通貨記号+印刷標準字体+ 人名用漢字をカバー
—	<b>(ProN)</b> ※一部の学参書体のみ	—	81文字追加	JIS2004字形(JIS第1、2水準の漢字のみ) +印刷標準字体+人名用漢字をカバー (ユーロ通貨記号はすでに収録)
<b>Pr5N</b>	—	—	10文字追加**	JIS2004字形+人名用漢字をカバー (ユーロ通貨記号、印刷標準字体はすでに収録)
—	<b>Pr6N</b>	<b>Pr6N</b>	追加なし	JIS2004字形に対応 (ユーロ通貨記号、印刷標準字体、人名用漢字はすでに収録)

\* 小塚ゴシックも同様です

\*\* タイプバンクフォント、ヒラギノフォントは8文字追加  
Mac OS 9では「Nフォント」はお使いいただけません  
表の内容は、2013年9月現在のものです。

### つまり...

従来の「JIS90」字形を標準にするOpenTypeフォントと、「JIS2004」字形を標準にするOpenTypeフォントを明確に区別するために「Nフォント」が登場しました。他のフォントベンダーの対応も含めて、これから徐々に「JIS2004」字形に対応したOpenTypeフォント=「Nフォント」が主流になると考えられます。

あ  
えい  
おう

か  
きく  
こ

さ  
せし  
そす

た  
てち  
とつ

な  
ねに  
のぬ

は  
へひ  
ほふ

ま  
めみ  
もむ

や  
ゆよ

ら  
れり  
ろる

わ

# 多国語フォントを 使う時の注意点って なに？



多国語フォントは、日本語の文字セットと違うと聞きました。  
多国語の文字セットや文字数について、  
ポイントを教えてください。

---

## 関連キーワード

[Adobe-Japan1](#)  
[文字コード](#)  
[文字コレクション](#)  
[文字セット](#)  
[Unicode](#)

# 採用している「文字セット」の中身を 正しく把握することが肝心です。

当該の多国語フォントがどの「文字セット」を採用しているかで、  
利用可能な文字種や文字数が違ってきます。

## Adobe-CNS1 は中国語繁体字用の「文字セット」シリーズ

繁体字 文字コード	文字数			Adobe-CNS1-0	Adobe-CNS1-3
	漢字	記号	合計	14,099字	18,846字
Big5-2003	13,060	765	13,825	◎	◎
HKSCS	4,579	430	5,009	—	

## Adobe-GB1 は中国語簡体字用の「文字セット」シリーズ

簡体字 文字コード	文字数			Adobe-GB1-0	Adobe-GB1-1	Adobe-GB1-4
	漢字	記号	合計	7,717字	9,897字	29,064字
GB 2312-1980	6,763	682	7,445	◎	◎	◎
GB 12345-1990	6,866	717	7,583	—		
GB 18030-2000	27,533	894	28,427	—		
GB 18030-2005	70,244	6,184	76,428	—		

## Adobe-Korea1 は韓国語用の「文字セット」シリーズ

韓国の 文字コード	文字数				Adobe-Korea1-2
	ハングル	漢字	その他	合計	29,064字
KS X 1001-1992	2,350	4,888	986	8,224	◎
KS X 1001-2002	2,350	4,888	989	8,227	—

### つまり…

日本語フォントがそうであるように(p14-p15参照)多国語フォントについても、アドビ システムズ社が規定する各国語ごとの「文字セット」に準拠しています。多国語フォントを取り扱う上でも、アドビ システムズ社が規定する「文字セット」シリーズの把握は必須です。

# UD書体って なに？



そもそもモリサワのUD書体って何のためにあって  
どんな用途で使うための書体なの？

---

**関連キーワード**

[コンデンス書体](#)

# 「わかりやすく」「読みやすく」「間違えにくい」という3つのコンセプトを実現するために開発された書体です。

UD書体はユニバーサルデザインの考え方をサポートする書体です。多くの人の目に触れたり、必要な情報を的確に伝えたりする場面で特に力を発揮します。

UD新ゴ

開口部は広く、マルは正円に近い形にすることでシルエットの似た文字を判別しやすくなります

新ゴ

ゼロは細長く、オーは丸く、アイは直線、エルは曲がりをつけて読み間違いがないようにしています

UD新ゴ

文字の形をわかりやすくするため、デザインの一部を簡略化しています

新ゴ

UD新ゴ

文字がつぶれにくいように、文字の中の空間を広く取っています

新ゴ

UD新ゴ

濁点・半濁点を大きくして、区別をつけやすくしています

新ゴ

UD新ゴ

直感的に文字を認識できるように手書きに近い字形を採用しています

新ゴ

## つまり…

文字や文章にこめた想いがきちんと伝わることはもちろん、誰にとっても使いやすく、優しくあるための「ユニバーサルデザイン」の考え方をサポートするのが「UD書体」です。当然ながら書体のほか、文字の大きさや行間、字詰めといった組版の要素をはじめ、全体の色使いといったトータルの要素を考慮することで、効果的な利用が可能になります。

▶モリサワの(UD書体)に関する詳細については、下記Webサイトをご覧ください。

[www.morisawa.co.jp/ud/](http://www.morisawa.co.jp/ud/)

▶モリサワのUD書体の効果を学術的、科学的に検証した比較実験に関する情報は、下記Webサイトをご覧ください。

[www.morisawa.co.jp/ud/menu6.html](http://www.morisawa.co.jp/ud/menu6.html)

あ  
え  
い  
お  
う

か  
き  
く  
け  
こ

さ  
せ  
そ  
す

た  
て  
ち  
と  
つ

な  
ね  
に  
の  
ぬ

は  
へ  
ひ  
ふ

ま  
め  
み  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
り  
ろ

わ

# フォントの 使用許諾と 商業利用

ソフトウェアには、ソフトを利用する上でソフトウェア提供者と利用者との間で取り交わされる「使用許諾契約」(EULA/end-user license agreements)が付随しています。この使用許諾契約には、ソフトウェアの利用範囲や禁止事項などが明記されており、コンプライアンス(法令遵守)の観点からもしっかりと内容を把握しておく必要があります。利用を諦めていたシーンも、実は使用許諾の範囲内であるケースも少なくありません。MORISAWA PASSPORTでは、印刷物での頒布、テレビなどでのテロップ・フリップ表示(映像などの表示も含む)、ゲームソフト、ビデオ、DVDでの表示や頒布、インターネット(Web)での表示、印鑑やスタンプの作成など、幅広い用途での使用を認めています。この使用許諾は、MORISAWA PASSPORTで提供されるすべてのフォントに適用され、ヒラギノフォント、タイプバンクフォント、欧文フォント(Font Bureau社)、中国語フォント(ARPHIC社・HANYI社)、韓国語フォント(SANDOLL社)についても、同様の範囲で使用することができます。

## MORISAWA PASSPORT 使用許諾一覧

○		△	×
出版印刷	電子出版 ※1	Flash (動的) ※4	ロゴ (商標登録あり)
商業印刷	電子カタログ	ゲーム・アプリ (フォントデータ含) ※5	加工してロゴ化 (商標登録あり)
販促グッズ	デジタルサイネージ ※2		
印章・表札	デジタルコンテンツ ※3		
サイン・看板	Web (画像) ※3		
パッケージ (ロゴ除く)	Flash (静的)		
ロゴ (商標登録なし)	ゲーム・アプリ (画像) ※3		
加工してロゴ化 (商標登録なし)	映像・動画 (TV、映画など)		
文字の変形・加工	文字の再編成		

※1 PDF エンベッドまたは文字が画像化されたものに限りです。  
 ※2 PDF など静的なテキストを表示させる場合は問題ありません。サーバを介して表示ファイルを生成させる場合は、サーバフォント製品が必要です。機器などに組込む場合は組込みフォントの契約が必要です。  
 ※3 静的テキストは問題ありませんが、画像であっても動的に、つまりフォントの代替として機能する仕組みは許諾の範囲外です。  
 ※4 動的テキスト、つまりフォントの代替として機能する仕組みは許諾の範囲外です。別途ご相談ください。  
 ※5 組込みフォント製品で利用可能です。別途ご相談ください。

紙媒体以外の利用では、主に動的テキスト、つまりフォントの代替として機能する仕組みは許諾範囲外です。使用許諾の範囲外であってもぜひご相談ください。



「フォントの代替として機能する」とはモリサワフォントがインストールされていないPCで任意のテキストを入力し、アウトライン、画像に関らずファイルに埋め込まれたモリサワフォントを使用してフォントデザインを表示する仕組みをいいます。

---

MFD

---

# DICTIONARY PART

---

あ  
えい  
おう

---

か  
けき  
こ

---

さ  
せし  
そ

---

た  
てち  
と

---

な  
ねに  
のぬ

---

は  
へひ  
ほふ

---

ま  
めみ  
もむ

---

や  
ゆよ

---

ら  
れり  
ろる

---

わ

---

# INDEX

## あ

IVS	29
アウトラインフォント	29
アウトライン化	29
Adobe Creative Cloud	30
Adobe-Japan1	30
異体字	32
印刷標準字体	32
Windows	32
ATM	33
Nフォント	34
エンコーディング	34
OCFフォント	35
OpenTypeフォント	36

## か

外字	36
学参フォント	37
簡易慣用字体	37
機種依存文字	37
組込みフォント	38
クラウドフォント	38
グラデーションファミリー	38
ClearType	39
グリフ	39
クロスプラットフォーム対応	39
康熙字典体	40
小塚明朝・小塚ゴシック	40
コンデンス書体	40

## さ

サーバアプリケーションフォント	40
GID/CID	41
CIDフォント	42
CMap・cmap	42
GSUBテーブル	44
GPOSテーブル	44
字体・字形・書体	44
JIS(文字セット)	45
シフトJIS	46
JIS X 0213:2004	46
常用漢字表	47

## た

ダイナミックダウンロード	47
Type1フォント	47
TrueTypeフォント	47

## は

ビットマップフォント	48
PDF	48
表外漢字字体表	49
ヒラギノ書体	49
ファミリー	49
プリンタフォント	49
プロポーショナルメトリクス	50
包摂	50
補助漢字	50
PostScript	50
PostScriptフォント	51

## ま

Mac OS X(OS X)	51
ミニセット	51
メイリオ	52
文字コード	52
文字コレクション	53
文字セット	53

## や

UD書体	53
U-PRESS	54
Unicode	54

## ら

例示字形	55
------	----

## 参考資料

常用漢字一覧	56
印刷標準字体・簡易慣用字体一覧	58
書体における文字の“デザイン差”	59
ミニセット 文字一覧	60

## ▶読み アイブイエス

IVSとは、Ideographic Variation Sequence(異体字シーケンス)の略称で、異体字の関係にある文字に「異体字セレクトア」(VS / Variation Selector)というコード(枝番号)を振ることで、より確実な文字情報の交換を可能にする技術のことです。

たとえば、「ぎおん」という地名を表示する場合、「**祇園**」と表示されるか、「**祇園**」と表示されるかは、指定されたフォントの例示字形に依存しており、環境によって表示される文字が異なることがありました。

IVSに対応した環境では、そのどちらを使用するかを指定することができるようになります。

## 関連項目 異体字 例示字形

尊

Unicode:5C0A  
→5C0A+E0100  
CID:2842

尊

Unicode:-  
→5C0A+E0101  
CID:13901

尊

Unicode:-  
→5C0A+E0102  
CID:13902

「尊」の文字の異体字にあたる「尊」「尊」にはUnicodeがありませんが、「尊」のUnicode(5C0A)に、E0101、E0102というコード(異体字セレクトア)を新たに加えることで、異体字を含めた文字情報の伝達を可能にします。

## アウトラインフォント

文字の輪郭を滑らかな曲線のデータとして持っているフォントのことです。

使用する大きさに関わらず、常にきれいな文字出力ができるという利点があります。

TrueTypeフォントやOpenTypeフォント、ATMフォントのように、現在、PCで表示するフォントのほとんどはアウトラインフォントと言ってよいでしょう。このアウトラインフォントに対して、点の集まりで文字を描くフォントのことをビットマップフォントと言います。

アウトラインフォントとビットマップフォント、この2つは、IllustratorのパスとPhotoshopの画像データの関係をイメージするとわかりやすいでしょう。Illustratorで描いたパスは拡大・縮小しても品質が変わりませんが、Photoshopで扱う画像データは、拡大によって粗くなってしまいます。DTPによる製版では、このアウトラインフォントによって、サイズを問わず、常に美しい文字の出力を可能にしています。

## 関連項目 ATM ビットマップフォント

## アウトライン化

テキストデータとしての文字を、アウトラインフォントが持つ文字の輪郭線でパスオブジェクト化することを「アウトライン化」と言います。Illustrator・InDesignでは「アウトラインを作成」コマンドで行います。これにより、ドキュメントに使用されているフォントを持っていない場合でも、同一のレイアウトが保持できるようになります。

アウトライン化を行った文字は、オブジェクトと同じ扱いになるため、文字を変更したり、テキストとして処理することはできません。近年では、テキストをフォントごと埋め込めるPDFの普及によって、その必要性は少なくなってきています。



## 関連項目 PDF

## ▶読み アドビ・クリエイティブ・クラウド

Adobe Creative Suiteに代わり、アドビ システムズ社が2013年より開始した、クリエイティブツールを提供するクラウドサービスで、写真などの画像データを編集するPhotoshop、グラフィック作成から簡単なレイアウトまで行えるIllustrator、ページレイアウトをはじめ、あらゆる印刷物の作成が可能なInDesignなど、アドビ システムズ社のほぼすべてのアプリケーションとサービスを利用することができます。「小塚明朝」「小塚ゴシック」「りようText」「りようDisplay」「りようゴシック」など、さまざまなOpenTypeフォントが標準でバンドルされています。

**関連項目** [小塚明朝・小塚ゴシック](#)

# Adobe-Japan1 [略称:A-J1]

## ▶読み アドビ・ジャパンワン

アドビ システムズ社によって規定された文字セットの規格です。文字コレクションとも呼ばれます。2009年3月現在、Adobe-Japan1-0(A-J1-0)からAdobe-Japan1-6(A-J1-6)までの7つがあり、末尾の数字が増すほどに文字数は増えていきます。現在の和文OpenTypeフォントはおおむね、この文字セットに従い、収録文字を決定しています。

モリサワのOpenTypeフォントは、[Std]フォントはA-J1-3、[Pro]フォントはA-J1-4、[Pr5]フォントはA-J1-5、[Pr6][Pr6N]フォントはA-J1-6に準拠しています。なお、一部のフォントに採用されている[Min]は、ミニセットと呼ばれるモリサワ独自の文字セットで、Adobe-Japan1に準拠したサブセットとなっています。

## ❖ Adobe-Japan1 が規定する文字数と概説および備考の一覧表

A-J1	概説	総合計	漢字	非漢字	追加
<b>A-J1-0</b>	OCF	<b>8,284</b>	6,653	1,631	—
Mac OSその他プリンタOEM メーカー各社に固有のグリフ。					
<b>A-J1-1</b>	(漢字Talk7対応)	<b>8,359</b>	6,655	1,704	75
漢字Talk7.1の文字セットを追加。JIS X 0208-1990で拡張された漢字2文字(熙・凜)追加。「鞆」の合字の追加。プリンタOEM メーカー各社に固有の文字(JIS90基準)の追加。					
<b>A-J1-2</b>	NewCID	<b>8,720</b>	7,014	1,706	361
Microsoft Windows 3.1Jが必要とする、主にIBM選定文字の漢字セット中の文字の追加。					
<b>A-J1-3</b>	OpenType [Std]	<b>9,354</b>	7,014	2,340	634
プロポーショナルと半角の回転済みグリフの追加。					
<b>A-J1-4</b>	OpenType [Pro]	<b>15,444</b>	9,138	6,306	6,090
それまで外字フォントに頼る必要があった文字で、商業印刷用途で広く用いられているグリフの追加。					

A-J1	概説	総合計	漢字	非漢字	追加
<b>A-J1-5</b>	OpenType [Pr5] (Mac OS X対応)	<b>20,317</b>	12,676	7,641	4,873

JIS X 0213:2000 対応のグリフを追加。Mac OS X (v10.2) のグリフ集合を追加。印刷標準字体の追加。

<b>A-J1-6</b>	OpenType [Pr6] [Pr6N]	<b>23,058</b>	14,663	8,395	2,741
---------------	--------------------------	---------------	--------	-------	-------

JIS X 0212:1990 (補助漢字) 対応に必要なグリフ、JIS X 0213:2004 対応に必要なグリフ、2004 年改正の人名用漢字の対応に必要なグリフ、共同通信社 U-PRESS 固有文字のグリフを追加。

JIS (文字セット) との関連については、一覧表の通りです。たとえば Adobe-Japan1-6 は、最新の「JIS X 0213:2004」を始めとする、歴代の JIS (文字セット) を包含しています (下表参照)。

#### ❖ Adobe-Japan1 と JIS (文字セット) との関連一覧表

	JIS X 0208-1983 (6,877 字)	JIS X 0208-1990 (6,879 字)	JIS X 0213:2000 (11,223 字)	JIS X 0213:2004 (11,233 字)	JIS X 0212-1990 (6,067 字)
<b>A-J1-0</b> (8,284 字)	○				
<b>A-J1-1</b> (8,359 字)	○	○			
<b>A-J1-2</b> (8,720 字)	○	○			
<b>A-J1-3</b> (9,354 字)	○	○			
<b>A-J1-4</b> (15,444 字)	○	○			
<b>A-J1-5</b> (20,317 字)	○	○	○		
<b>A-J1-6</b> (23,058 字)	○	○	○ Pr6	○ Pr6N	○ Pr6・Pr6N

**関連項目** [文字セット](#) [文字コレクション](#) [補助漢字](#) [JIS \(文字セット\)](#)  
[JIS X 0213:2004](#) [PostScript フォント](#) [ミニセット](#) [U-PRESS](#)

あ  
え  
い  
お  
うか  
き  
くさ  
せ  
し  
そ  
すた  
て  
ち  
と  
つな  
ね  
に  
の  
ぬは  
へ  
ほ  
ふま  
め  
み  
も  
むや  
ゆ  
よら  
れ  
り  
ろ  
る

わ

# 異体字



日本語には、文字の意味と読みが同じ漢字がいくつも存在します。そのようなとき、標準的な文字に対して、字体の異なる文字のことを「異体字」と言います。

異体字には、より字源的に忠実な「本字」(たとえば、「亡」に対しての「亾」)、古い起源の文字「古字」(「善」に対しての「𠂔」)、字体が異なるもののように用いられている「同字」(「峰」に対しての「峯」)、世間一般で通用されている「俗字」(「蝸」に対しての「蜎」)などの種類があります。なお、字体や異体字に対する定義は見解によって異なります。

各文字に対する異体字の収録文字数はフォントによって異なりますが、モリサワの[Pro]フォント(A-J1-4準拠)、[Pr5]フォント(A-J1-5準拠)、[Pr6][Pr6N]フォント(A-J1-6準拠)では、従来のフォントに比べて豊富な異体字を収録しています。たとえば「鳥」を例にとると、[Pro]フォントは「嶋嶋嶸隣隣隣」の6文字、[Pr5][Pr6][Pr6N]フォントは「嶸嶋嶸隣隣隣」の7文字の異体字を持っています。異体字への切替えは、InDesignやIllustratorに搭載された字形パネルなどによって簡単にできるようになっています。

**関連項目** [OpenTypeフォント](#) [字体・字形・書体](#)

# 印刷標準字体

「表外漢字字体表」で示された、印刷文字において標準とすべき字体(1,022文字)のことです。清の康熙年間に成立した漢字字典『康熙字典』の文字(より正確には「いわゆる康熙字典体」という)が中心となっています(漢字の一覧は、50ページの参考資料「印刷標準字体・簡易慣用字体一覧」を参照ください)。

JIS X 0213:2004(JIS2004)による改正では、168文字の例示字形の多くが、それまで慣用的に使われていた字体から印刷標準字体に変更されました。JIS2004で例示字形が変更になった「銓」という文字を例にとれば、今まで使われていた略字体「銓」は、JIS2004では印刷標準字体「銓」に変更されています。

現在も書籍においては、伝統的な「銓」を使用していますが、最近の雑誌などでは、「銓」のように、画数が少なく、形も簡略化された略字が使われることが多くなっています。JIS X 0213:2004による字形の変更には、略字や俗字として普及した文字を、もう一度本来あるべき文字の姿(=印刷標準字体)に戻そうという意味も持っています。

**関連項目** [JIS X 0213:2004](#) [康熙字典体](#) [表外漢字字体表](#) [例示字形](#)

# Windows



▶ **読み** [ウィンドウズ](#)

マイクロソフト社が開発したオペレーティングシステム(OS)です。1985年に最初のバージョンが発表され、1995年にリリースされたWindows 95は家庭にPCが普及するきっかけを作りました。以降、Windows XPやWindows Vista、Windows 7などを経て、2012年には現在の最新バージョンとなるWindows 8がリリースされました。Windows 8はパソコンだけでなく、タブレット端末での利用も考慮されているのが特徴です。

## Windows XP以前のフォントと、Windows Vista以降のフォント

Windowsに搭載されたフォントと、文字セットの関係を見ていきましょう。

Windowsには、日本語標準フォントとして「MSゴシック」「MS明朝」などが搭載されていますが、これらMS

フォントもOSのバージョンが上がる度にアップデートが施されています。

たとえば、Windows XPに搭載されていたMSフォントは、JIS X 0208:1990で定められた字形(JIS90字形)を採用していましたが、2007年に発売されたWindows Vistaでは、MSフォントがアップデートされ、MS明朝には1,514文字、MSゴシックには1,755文字が追加されたほか、従来JIS90を基準にしていた字形は、JIS X 0213:2004を基準にしたものに変更されています。また、Windows Vista以降では、JIS2004に対応した「メイリオ」も利用されるようになっていきます。

この変更によって、私たちにどのようなことが起こるのでしょうか。まず、Vista以降で追加された文字は、XP以前の環境ではみることができません。そのため、同じMS明朝で作ったドキュメントであっても、それがVista以降のOSで作られたものなのか、XP以前のバージョンで作られたものなのかによって、ドキュメントのテキストが正しく表示されなくなってしまう。

同じことは、字形の変更にも当てはまります。たとえば、Vista以降で入力した「葛飾の鈴の噂」という文章は、XP以前では「葛飾の鈴の噂」と表示されてしまいます。つまり、「MS明朝で作ったドキュメントです」とひと口に言っても、それがVista以降で使われているMS明朝なのか、Windows XP以前で使われているMS明朝なのかによって、表示される字形がまったく異なってしまうのです。

このような字形の変更は、時として大きな印刷事故にもつながることがあります。マイクロソフト社では、Windows Vista～7(Windows 8には用意されていません)で使用できるJIS90版のオプションフォント(バージョン2.5)をダウンロードセンターから入手可能とし、Windows XPで使用できるJIS2004版のオプションフォント(バージョン5.0)もアップデートで対応できるようにしました。ただし、JIS90版とJIS2004版はフォント名が同一のため、同時使用ができません。そのため、今、自分がJIS90版を使っているのか、JIS2004版を使っているのかを、常に把握しておく必要があります。

Windows 8は、Unicode IVSをサポートすることで、JIS X 0208:1990とJIS X 0213:2004の両方の字形を同時に扱える環境が提供されています。運用上の注意は必要ですが、従来のようにフォントを区別することなく、同一書体で利用できるようになっています。

関連項目 [メイリオ](#) [JIS X 0213:2004](#) [印刷標準字体](#) [IVS](#)

## ATM

え

- ▶読み エー・ディー・エム
- ▶フルコード Adobe Type Manager

アドビ システムズ社の画面の文字を滑らかに、きれいにみせるための描画技術です。

これに対応したPostScriptフォント(ATMフォント)と、ATMを組みあわせることで、スムーズな文字の表示が可能になります。

なお、Mac版 Adobe Type Manager Light v.4.6.2は、Mac OS 8.6からMac OS 9.2までに対応し、Mac OS Xには対応していません。Windows版 Adobe Type Manager Light v.4.1はWindows 95、98、NT4.0、Windows 2000およびXPに対応し、Windows Vista以降には対応していません。Windows 2000およびXP以降ではPostScriptフォントの表示機能がOSに組み込まれており、ATMの主な機能はマルチプル・マスターの欧文フォントへの対応となります。

関連項目 [PostScriptフォント](#)

あ  
え  
い  
う

か  
き  
く

さ  
せ  
し  
そ

た  
て  
ち  
つ

な  
ね  
の  
ぬ

は  
へ  
ひ  
ふ

ま  
め  
み  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
り  
ろ

わ

# Nフォント

## ▶読み エヌフォント

JIS X 0213:2004 (通称JIS2004) で定められた字形を採用するフォントの通称で、フォント名に付記される文字セット名に「N」がつくことからこのように呼ばれます。たとえば、リュウミンであれば、JIS90 対応フォントでは「A-OTF リュウミン Pr6」、JIS2004 対応フォントでは「A-OTF リュウミン Pr6N」というフォント名になります。

Nフォントには、そのフォントが採用する文字セットに応じて Adobe-Japan1-3 に準拠した [StdN]、Adobe-Japan1-4 に準拠した [ProN]、Adobe-Japan1-5 に準拠した [Pr5N]、Adobe-Japan1-6 に準拠した [Pr6N] などの種類があります。一部のアドビ システムズ社のフォントに付けられた「PlusN」という名称は、かなフォントに Adobe-Japan1-3 への準拠に必要な文字と、JIS2004 対応に必要な文字を加えたフォントについてのみ用いられ、同じ Adobe-Japan1-3 に準拠する [StdN] フォントとは区別されています。

[PlusN] フォントの例として挙げられるのが、「りょうゴシック」や「りょうText」です。

「りょうゴシック」には「りょうゴシック Std」と「りょうゴシック PlusN」という2種類のフォントがありますが、「りょうゴシック Std」は漢字や英数字を含まないかなフォント、「りょうゴシック PlusN」は「りょうゴシック Std」に漢字や英数字などの文字を追加したフォントということになります。

なお、[StdN] フォントは [Std] フォントに比べて、144 文字の文字が追加されています。これは、JIS2004 によって例示された字形が、[Std] フォントが準拠する Adobe-Japan1-3 に含まれないためです。

ここで追加された文字については、アドビ システムズ社の Web サイトで確認することができます。

▶ [www.adobe.com/jp/support/type/aj1-6.html](http://www.adobe.com/jp/support/type/aj1-6.html)

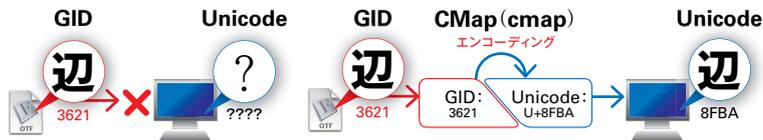
関連項目 JIS X 0213:2004 Adobe-Japan1 文字セット

# エンコーディング

「エンコーディング」とは、一般に「データを一定の規則に基づいて符号化すること」を指し、フォントの場合は「各文字の各種文字コード系による符号化」をいいます。

OS がフォントから文字単体を引き出すためには、Unicode やシフト JIS といった文字コードを使いますが、フォントに含まれる文字には、GID/CID という固有の番号が振られているだけで、文字コードとの関連付けがされていません。そこで、文字をコード化 (encode) する、エンコーディングという作業が必要になります。

エンコーディングは、GID/CID と文字コードを対応させる「CMap (cmap)」というテーブルによって行われており、シフト JIS と GID/CID を変換するもの、Unicode と GID/CID を変換するものなど、いくつものエンコーディングテーブルがあります (詳しくは 41 ページの「GID/CID」、42 ページの「CMap・cmap」の項目を参照してください)。



フォント内の文字は、そのままで  
文字コードから引き出せません。

CMap (cmap) により、エンコーディングすることで、  
GID/CID が振られた各文字は、文字コードにリンクされます。

「エンコーディング」という言葉はテキストファイルを保存するときにも見られます。このときの「エンコーディング」という言葉は、前述のフォントにおける「エンコーディング」とは意味が若干異なり、どの文字コード系により、符号化されているデータであるかを指します。たとえば、「刃」という文字はUnicodeで「8FBA (U+8FBA)」が当てられています。もしこの書類が誤ってシフトJISとして開かれると、シフトJISの「8FBA (0x8FBA)」=「昭」の文字が呼び出されることになります。このように文字データは保存と開く際に同じエンコーディング(文字コード系)を行うことで、正確なやりとりができるようになっていきます。

**関連項目** [文字コード](#) [シフトJIS](#) [CMap\(cmap\)](#) [GID/CID](#) [Unicode](#)



「テキストエディット」の保存ダイアログ。雪だるまマークのように、シフトJISでは割り当てのない文字が使われている場合、シフトJISを選ぶことはできませんし、シフトJISしか対応していないアプリケーションでは新しく文字を表示することはできません。



「8FBA」のコードを見てもと、Unicodeでは「刃」の文字が、シフトJISでは「昭」の文字が割り当てられているのがわかります。

## OCFフォント

お

- ▶読み [オーシー・エフ・フォント](#)
- ▶フルコード [Original Composite Format fonts](#)

フォントのファイルフォーマットのひとつです。

最初の日本語PostScriptフォントで、主に初期の日本語DTPに使われていました。Mac OS Xでは使用することができません。メーカーによっては文字のアウトライン化やPDFエンベッドができないなどの制約が多かったです。OCFフォントは、Type1フォントを複数組み合わせることで構成されています。元々は欧米向けに開発されたType1フォントは、1バイト分(8ビット:2の8乗=256文字)のコードがあれば十分で、アルファベットと数字と若干の記号があれば欧文フォントとして成り立つのに対し、和文(日本語)フォントを作成するにはJIS規格の第1水準、第2水準を含む約7千字が必要となります。当然1バイトでは足りないため、2バイト(16ビット:2の16乗=65,536文字)にすることでコードの割り当てが可能になり、この1バイト分のType1フォントを複数組み合わせることで構成してできたのがOCF(Original Composite Font)フォントです。

OCFフォントはPSプリンタにダウンロードするプリンタフォントとしてリリースされ、後に画面用フォントもビットマップフォントからATM(Adobe Type Manager)フォントという滑らかに見えるスクリーンフォントが開発されました。ATMフォントにより非PSプリンタでもきれいな印字が可能となり、PSプリンタがなくてもデザイン、オペレーション作業が効率化され、WYSIWYGの環境に近付きました。

**関連項目** [PostScriptフォント](#) [Type1フォント](#) [ATM](#) [プリンタフォント](#)

# OpenType フォント

お

▶読み オープンタイプフォント

▶フルコード OpenType fonts

フォントのファイルフォーマットのひとつです。

MacとWindows間のクロスプラットフォームの実現、文字種の拡大のニーズに応えるため、マイクロソフト社とアドビ システムズ社により開発されました。最大約65,000文字が登録可能で、対応したアプリケーションであればMacとWindowsの両プラットフォームで同一の表示が可能になります。フォントのアウトラインデータを送信して出力を行う「ダイナミックダウンロード」に対応しているため、プリンタフォントを必要とせず、出力時の解像度制限もありません。TrueTypeフォントと同じく、1フォント=1ファイルのシンプルな構造のため、扱いやすいのも特徴です。

## TrueType ベースとPostScript (CFF) ベース

OpenType フォントは、TrueType フォーマットをベースにPostScript フォーマットをサポートしたフォントフォーマットと言われています。OpenType フォントのアウトラインデータ部は、TrueType 形式かPostScript 形式かのどちらか、または両方の形式で収録されているため、TrueType ベースのOpenType フォントはスプライン曲線で、PostScript ベースのOpenType フォントはベジェ曲線で描画されることになります。この2つのうち、PostScript ベースのOpenType フォントはCFF (Compact Font Format) という形式で圧縮されているのでCFF ベースのOpenType フォントとも呼ばれます。TrueType ベースのOpenType フォントは欧文フォントとして多数存在しています。

## OpenType Layout tables

InDesignのようなレイアウトソフトで高度な文字組版を可能にするため、OpenType フォントにはさまざまな情報が搭載されています。

主な機能として、「グリフ置換情報」「グリフ位置調整情報」「仮想ボディ情報」などが挙げられます。グリフ置換情報は、異体字切り替えをするためには欠かせない情報です。グリフ位置調整情報は、プロポーショナルな字詰めの組版を実現したり、特定のグリフの間を詰めるベアカーニングを実現するために使用されます。仮想ボディ情報は、和文書体の仮想ボディを定義するもので、OCF、CID、TrueType フォントには搭載されていない情報です。OpenType フォント以外のフォントではアプリケーションやフォントによって、文字の位置や並びが一定にならないという問題がありましたが、OpenType フォントではこれらの問題を解消して、精度の高い文字組みが可能となっています。

**関連項目** クロスプラットフォーム対応 グリフ ダイナミックダウンロード プリンタフォント  
GPOS テーブル GSUB テーブル OCF フォント CID フォント  
PostScript フォント TrueType フォント Unicode

# 外字

か

特定の文字集合に対し、そこに含まれない文字のこと。

一般的には、文字セット「JIS X 0208」に含まれない文字のことを指しますが、DTPの現場では使用しているフォントに含まれない文字や記号を総じて「外字」と呼ぶこともあります。OCFフォントやCIDフォントが主流だった頃は、

①⑩⑤⑩間置 ④④祝 祭 会 社 性 公 務 法 務 司 印 行 ⑤ などの特殊文字や一般的に使われない漢字などは、Illustratorなどのアプリケーションでその度に作成したり、外字フォントを使うことで対応していました。しかし、豊富な文字種を持つOpenTypeフォントの登場により、その必要性は少なくなっています。

**関連項目** JIS(文字セット) OCFフォント CIDフォント OpenTypeフォント

## 学参フォント

常用漢字・かなについて、文部科学省の「学習指導要領」にある「代表的な字形」に準拠したフォントです。通常、書体によって異なる「はね」「押さえ」「とめ」なども共通のデザインになっているため、教科書や学習参考書、絵本、子ども向け出版物や玩具などの文字にも適しています。

学参フォントのもっとも顕著な特徴は、普段書く文字とできるだけ同じ形になるように設計されていることです。たとえば、「北」「冷」「さ」「り」などの文字を書いてみてください。一般的なフォントでは「北冷さり」と表示・印刷されますが、実際には「北冷さり」のように書く人がほとんどでしょう。学参フォントは、このように手書きの文字と印刷の文字との差異をなくし、視覚的に筆画がわかりやすいデザインにすることで、教育の現場に適した書体設計になっています。

モリサワのOpenTypeフォントには、「学参教科書ICA」「学参リュウミン」「学参新ゴ」「学参新丸ゴ」など、各基本書体の学参フォントのほか、2010年に改訂された常用漢字表に対応した学参常改フォントが用意されています(常用漢字表については56ページ参照)。フォントメニュー名は通常のモリサワOpenTypeフォントが「A-OTF～」なのに対し、学参フォントでは「G-OTF～」となります。改定常用漢字表に対応した学参フォントでは、「G-OTF 常改リュウミン ProN R-KL」のように書体名の前に「常改」の文字が振られています。

**関連項目** 字体・字形・書体 常用漢字表

## 簡易慣用字体

表外漢字字体表に示された文字のうち、使用実態を踏まえて、印刷標準字体と入れ替えて使用してもよいと判断された文字のことです。文字の一覧については58ページの「印刷標準字体・簡易慣用字体一覧」を参照ください。簡易慣用字体が併記された文字は、表外漢字字体表に掲載された印刷標準字体1,022文字のうち、22文字です。たとえば、印刷標準字体「囁」に対して簡易慣用字体は「囁」、「麴」に対しては「麴」、「攪」に対しては「攪」などが指定されています。

**関連項目** 印刷標準字体 表外漢字字体表

## 機種依存文字

特定のコンピュータでのみ正しく表示できる文字のことです。互換性のないその他のコンピュータでは、表示が異なります。

機種依存文字は、コード空間の空き領域に各コンピュータメーカーが独自に拡張した記号類を定義したもので、たとえばシフトJISでは13区のNEC特殊文字、89～92区のNEC選定IBM拡張文字、115～119区のIBM拡張文字などが相当します。これらの中には丸数字(①②③…)やローマ数字(ⅢⅢ…)など、JIS(文字セット)には含まれなかった記号類や漢字などが割り当てられています。

あ  
え  
い  
お  
う

か  
け  
き  
こ

さ  
せ  
し  
そ  
す

た  
て  
ち  
と  
つ

な  
ね  
の  
ぬ

は  
へ  
ひ  
ほ  
ふ

ま  
め  
み  
も  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
り  
ろ  
る

わ

き

機種依存文字に関連して群を抜いて多かった問題に、Windows環境とMac環境で文字データを交換する場合の問題があります。漢字Talk7.1以降のOSをインストールしたMacとWindowsとで丸囲み数字や省略記号などの割り当てが異なるため、文字が違って表示される、いわゆる「文字化け」が発生します。

現在のOSはさまざまな文字コードに対応しているので、Unicodeを使用していれば、基本的にはコードの割り当て違いに起因する文字化けは防ぐことができるようになりましたが、不特定多数とのやりとりを行う電子メールなどは、未だに機種依存文字は使わないのがマナーとされています。

**関連項目** エンコーディング 文字コード JIS(文字セット) Unicode

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

(日)(月)(火)(水)(木)(金)(土)(祭)(祝)(自)  
(至)(代)(呼)(株)(資)(名)(有)(学)(財)(社)

Windowsで入力した丸数字をMacで開くと、割り当ての違いからこのような文字の変更が起きます。これが「文字化け」と呼ばれる現象です。

## 組込みフォント

機器のOSや、ソフトウェアなどにフォントデータを組込んで使用するフォントのことです。

スマートフォン、タブレット端末、電子書籍リーダー、ゲーム、デジタル家電など、さまざまなシチュエーションにおける高品質な文字表示に利用されています。

モリサワでは次の組込みフォントを提供しています。OS純正のラスタイザや汎用のラスタイザで機能するアウトラインフォント(TrueType/OpenType)。モバイル機器、情報端末向けにデータの軽量化、表示の高速化を行ったMobile Font。すべての文字を輪郭線で収録し、専用ラスタイザと共に提供するKeiType。また、多くの組込み機器、アプリケーションで使用できるビットマップフォントには、二階調の表示装置を持つ端末向けの二階調Bitmapとカラーやグレーの表示装置向けのGrayScale Bitmapがあります。

**関連項目** アウトラインフォント ビットマップフォント

## クラウドフォント(Webフォント)

通信可能なサーバ上から、閲覧環境に一時的にダウンロードして文字を表示させるフォントのこと。

Webフォントはこの一例で、インターネットを介してフォントを配信することで、閲覧する環境にインストールされていないフォントでも、制作側で指定したフォントがブラウザ上で表示することが可能になっています。多彩な書体をWebデザインに利用できることはもちろん、クラウドフォントを指定した部分はテキストとして扱われるためWebサイトの検索性の向上、自動翻訳や音声読み上げ機能との連携が可能になります。通信さえ可能であれば利用できるため、Webページ以外にもさまざまな用途が期待されています。モリサワはクラウドフォントサービスとしてTypeSquareを提供しています。

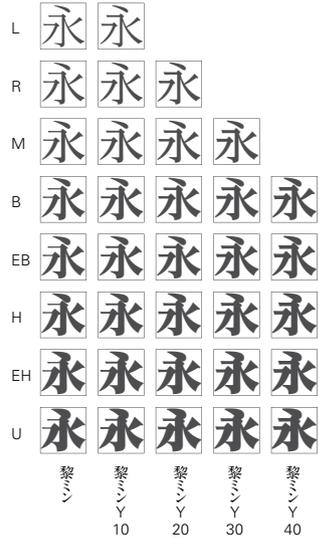
## グラデーションファミリー

複数のファミリーによって構成されるモリサワ独自の書体群の概念です。

従来のウエイトによる太さのグラデーションに加え、ファミリー間にもうひとつの変化軸を設定することでより複合的な書体のバリエーション展開を可能にします。モリサワフォントの中では「黎ミン」がグラデーションファミリーにより構成されています。

「黎ミン」のグラデーションファミリーは、「黎ミン」を基準に、横線を段階的に太くデザインした「黎ミンY10」「黎ミンY20」「黎ミンY30」「黎ミンY40」を加えた、5つのファミリーにより構成されています。各書体にはそれぞれ5~8ウエイトが用意されており、従来の主に縦画の幅が変化するウエイトという軸に、横画の太さという軸が加わることにより、縦横、2方向の文字の太さが表現できるようになりました。

**関連項目** [字体・字形・書体](#) [ファミリー](#)



## ClearType

▶ **読み** [クリアタイプ](#)

マイクロソフト社の開発したフォントスムージング技術のひとつで、ディスプレイのドット単位ではなく、RGB各信号のサブピクセルを使用してMac OS 9でATMを使用した場合と同じようなアンチエイリアス表示をします。Windows上のピクセルとディスプレイ上のピクセルが1対1で対応する液晶パネルでは特に効果的になります。

**関連項目** [メイリオ](#) [ATM](#) [Windows](#)

## グリフ

▶ **フルコード** [Glyph](#)

字体とはほぼ同義語ですが、記述記号やスペースなども含めたものを指します。慣用的にはデータとしての字体を指す場合に使われることもあります。これらの文字と記号類を集めたものがグリフセットと呼ばれるもので、これは文字セットや文字コレクションとはほぼ同義と考えてよいでしょう。主なグリフセットにはアドビ システムズ社のAdobe-Japan1があります。グリフ、グリフセットはコード付けされた文字ではないので、シフトJISやUnicodeなどの文字コードとあわせて、はじめてコンピュータ上で使用できるようになります。

**関連項目** [字体・字形・書体](#) [文字コレクション](#) [Adobe-Japan1](#) [JIS\(文字セット\)](#)

## クロスプラットフォーム対応

WindowsとMac、2つのプラットフォームで同じ環境を実現すること。

OpenTypeフォントと、クロスプラットフォームに対応可能なOS・アプリケーションによって実現し、これによって、たとえば、Windowsで作成したInDesignドキュメントが、Macでもまったく同一に再現できるようになります。

**関連項目** [OpenTypeフォント](#) [Adobe Creative Cloud](#)

あ  
えい  
おう

か  
けき  
こ

さ  
せし  
そす

た  
てち  
とつ

な  
ねに  
のぬ

は  
へひ  
ほふ

ま  
めみ  
もむ

や  
ゆ  
よ

ら  
れり  
ろる

わ

# 康熙字典体

こうきじてんたい



中国・清の康熙帝の勅撰によって編纂された漢字字典「康熙字典」に収録された字体のことを言います。日本語の明朝体活字は、この康熙字典をよどころに作られ、今でも印刷標準字体のほとんどがこれに従っています。例外的に、康熙字典体を採用していない印刷標準字体もあります。たとえば、「花」の文字は、康熙字典では部首「艸」の項目に「花」（四画くさかんむり）と掲載されていますが、日本では楷書体など一部の書体をのぞいて、「花」（三画くさかんむり）が標準的に使われています（漢和辞典でくさかんむりの漢字が「+」ではなく、「艸」に置かれているのは、漢和辞典の部首構成の多くが、康熙字典を参照しているためです）。印刷標準字体「讀」と康熙字典体「讀」のように、字体そのものが変更されている例もあります。

康熙字典には、このほかにも皇帝名を敬避する習慣から「玄」が「玄<sup>ひょうかく</sup>」に闕画されて収録されているなど、現在、日常的に使われている文字とは異なるものがあります。

**関連項目** [印刷標準字体](#) [字体・字形・書体](#)

## 小塚明朝・小塚ゴシック

アドビシステムズ社のフォントシリーズで、「小塚明朝」と「小塚ゴシック」の2ファミリー、各6ウエイトがあります。これらの書体はAdobe Creative CloudやAdobe Creative Suiteをはじめ、Adobe製品にバンドルされていますが、製品の発表時期により、[Std] [Pro] [Pr6N]の3種類があります。

Adobe-Japan1-6準拠のフォントについては、モリサワがJIS90対応の[Pr6]とJIS2004対応の[Pr6N]の2種のフォントを持っているのに対し、小塚明朝・小塚ゴシックにはJIS90対応の[Pr6]フォントはありません。

**関連項目** [JIS X 0213:2004](#) [Adobe-Japan1](#) [Nフォント](#)

## コンデンス書体

基準となる書体に比べて、横幅が狭く設計されている書体のことです。

「UD新ゴL」で「東京」と表示される文字は、「UD新ゴコンデンス50L」では「鯨」と表示されます。

これまで決められたスペースに対して既定の文字量を入れる場合、文字を小さくする、行間を狭くする、変形をかける、という選択肢はあきらめませんでした。変形はかけるほどに本来あるべき文字のデザインから崩れ、視認性・可読性も損なわれてしまいます。コンデンス書体は横幅を狭くしつつも、視認性・可読性を損なうことなく表示できるようにデザインされているのが特徴で、変形時にもっとも最適な形になるよう、画線の太さやバランスが調整されています。

**関連項目** [UD書体](#)

## サーバアプリケーションフォント



サーバ上で動作するアプリケーションのためのフォントのことです。

印刷システムやWebアプリケーション、サーバによるドキュメントの自動生成など、さまざまなシチュエーションで高品質なフォント環境を実現することができます。

例えば、次のようなサービスでサーバフォントが利用できます。Webブラウザやクライアント上で動作するアプリ

ケーションからネットワークを通じてサーバに指示を送ると、自動的にサーバ内のアプリケーションがサーバフォントを利用して自動編集を行い、クライアントにデジタル的な成果物を送り返します。クライアントは、クライアント側のフォント環境に関わらず、高品質なフォントを使用した成果物を得ることができます。

あ  
えい  
おう

## GID/CID

し

▶読み ジー・アイ・ディー／シー・アイ・ディー

▶フルコード Glyph ID/Character ID

フォントに含まれる文字にはすべて、管理・識別用の番号が振られています。TrueTypeフォントとOpenTypeフォントでは「GID」、CIDフォントでは「CID」と呼ばれ、いずれも同じ役割と考えてよいでしょう。

GID/CIDの特徴は、フォントが持つ文字、ひとつひとつに振られた「単一の」番号であることです。

たとえば、モリサワのOpenTypeフォントでは「あ」には「843」、「永」には「1260」というGIDが振られています。「樽」と「樽」のように同じJISコードやUnicodeが振られている包摂された文字であっても、「樽」には「2924」、「樽」には「7738」というように個別に番号が割り当てられています。

各グリフに対してこのCIDを規定しているのが、Adobe-Japan1という文字セットです。

モリサワフォントをはじめとするCFFベースのOpenTypeフォント(36ページ参照)では、このCIDをもとにGIDを生成しているため、Adobe-Japan1に準拠するCIDフォントとOpenTypeフォントでは、一部の領域(CID+15444以降)を除いて、CIDとGIDは同一の番号となります。対して、TrueTypeベースのOpenTypeフォントでは、もとなるGIDが規定されていない動的なものであるため、フォントによって各文字に割り当てられたGIDが異なることがあります。

フォントを利用するOSやアプリケーションは、「CMap(cmap)」というテーブルを介して、必要とする文字のGID/CIDを探し出し、フォントの各文字にアクセスをしています。詳しくは、42ページの「CMap・cmap」の項目を参照してください。

関連項目 包摂 Adobe-Japan1 CMap・cmap OpenTypeフォント

か  
け  
こ

さ  
せ  
し  
す

た  
て  
ち  
と

な  
ね  
の  
ぬ

は  
へ  
ひ  
ふ

ま  
め  
み  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
り  
ろ

わ



文字のGID/CIDを確認するには、InDesignの字形パネルを使うのがよいでしょう。字形パネル上でCIDを知りたい字形にカーソルを合わせると、この文字のGID/CIDやUnicode、シフトJISの割り当てを知ることができます。またInDesign CS3以降では、GID/CIDを使って検索・置換ができるようになっています。



# CIDフォント



▶読み シー・アイ・ディー・フォント

▶フルコード CID-keyed fonts

アドビ システムズ社が開発した2バイトの日本語PostScriptフォントです。1991年に開発に着手、1993年に最初のCIDフォントがリリースされました。1バイトのType1フォントを集め、便宜的に2バイトにしていたOCFフォントフォーマットとは違い、最初から2バイトで設計されています。

CIDフォントは文字のアウトラインファイルと、文字セットと各文字に振られた番号(CID)を結びつけるCMapファイルというシンプルな構成が特徴で、CMapの登場により、異なるエンコーディング環境にも対応できるようになりました。このCIDとCMapファイルによって、アプリケーションが求める文字を呼び出すしくみを持ったフォントフォーマットは、CIDによって紐付けされたフォントという意味で「CID-keyedフォント」と呼ばれています。なお、PostScriptベースのOpenTypeフォントは、このCIDフォントを技術的な基盤としており、「CID(OpenTypeフォントではGID)とCMap(OpenTypeフォントではcmap)を使って文字を扱う」というしくみを拡張したものとなっています。

## CIDフォントの特徴

CID(sfnt-CID)フォントは、フォントの中に書体固有の詰め情報を持っており、対応アプリケーションから利用することができます。これを利用している代表例がIllustrator 10までに搭載されていた「詰め」による文字組み機能です。また、文字のアウトライン化が可能になったことで、出力側にフォント環境が整っていない場合でも、ほとんど同一の出力が可能になったため、ロゴや見出し用文字の表現の幅が大きく広がりました。ただしアウトライン化することによって文字のヒント情報(文字の形状バランスを保つための情報)が失われてしまうので細部が潰れてしまうデメリットもあります。

1999年にはCIDフォントがPDFに埋め込み(いわゆるエンベッド)できるようになりました。これにより、ドキュメントに使用しているCIDフォントが、閲覧者側になかったとしても、同じイメージ体裁を保つことができるほか、あくまでも画像としてではなく文字として埋め込まれるのでテキスト検索を行うこともできるようになりました(モリサワフォントの場合、アウトライン化とエンベッドができるCIDフォントは、NewCIDフォントと呼ばれ、初期のCIDフォントとは区別されています)。

## sfnt-CIDとNaked-CID

字体系切り替えと詰め機能を備えているCIDフォントはsfnt-CIDと呼ばれます。逆にATMフォントとして、この2つの機能を持たないものをNaked-CIDと呼びます。現在使用されているCIDフォントのほとんどはsfnt-CIDで、Naked-CIDはMac OS Xでは使用することができません。

[関連項目](#) [エンコーディング](#) [OCFフォント](#) [CMap・cmap](#) [GID/CID](#)

# CMap・cmap

▶読み シーマップ

▶フルコード Character Map

フォントが持つそれぞれの文字と、文字コードを結びつけるための対応表のことです。

文字の識別には、GID/CIDが使われます(詳しくは41ページの「GID/CID」の項目を参照してください)。

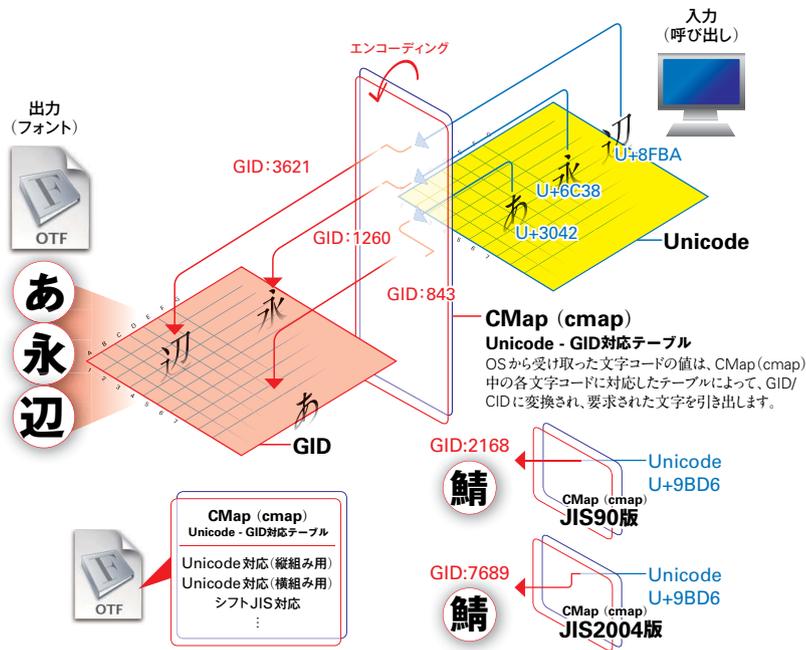
CMapとcmapはいずれも同じ役割を持っていますが「CMap」はPostScript処理系で用いられ、通常フォントの形で存在し、CIDフォントが文字コードをCIDに対応付けるために使います。「cmap」はTrueTypeまたはOpenTypeフォントが使用し、文字コードをGIDに対応付けます。

たとえば、「永」(Unicode:6C38)という文字を入力するとしましょう。Unicodeの値から、フォントの文字が引き出せればいいのですが、フォントの文字はGID/CIDによって管理されているので、文字コードを使って直接文字を呼び出すことはできません。ここでCMap(cmap)が必要になります。CMapには、「Unicode:6C38」=「GID:1260」という対応情報が記述されています。OSはこの対応表を参照することによって、「GID:1260」=「永」の文字をフォントから引き出します。

CMap・cmapは対応する文字コードの数だけエンコーディングテーブルを持ち、それぞれ「UniJIS-UTF8-H」「UniJIS-UTF16-V」というような名称が付けられています。「UniJIS」はUnicodeとGID/CIDとの対応表であること、「UTF8」はエンコーディングがUTF8であることを、「H」は横組み用、「V」は縦組み用であることを表しています。OpenTypeフォントの機能のひとつである縦組み用字形と横組み用字形の切り替えや、「**〃**」「**〴**」と「**〵**」「**〶**」などの一部の記号類が、組み方向によって文字が変わるのは、縦組み用と横組み用、それぞれのエンコーディングテーブルが適宜切り替わることで実現されています。フォントによっては、Windows用、Mac用というように、OSごとにエンコーディングテーブルを用意しているものもあり、フォントはこのCMap(cmap)の働きによって、同一のフォント情報を複数のプラットフォーム、文字コードに展開しています。

なお、JIS2004字形に対応したNフォントなどに見られる字形の変更は、このcmapの変更によって行われています。つまり、今まで「Unicode:9BD6」=「GID:2168(鯖)」だったcmapの対応表を、「Unicode:9BD6」=「GID:7689(鯖)」にすることで、「さば」という文字を変換した際に呼び出す文字を変更しています。

**関連項目** GID/CID エンコーディング 文字コード Nフォント



フォントはCMap(cmap)の中にいくつものサブテーブルを持ち、さまざまな文字コードに対応しています。

例示字形の変更はcmapを書き換えることで実現しています。

あ  
え  
い  
お

か  
け  
き  
く

さ  
せ  
し  
す

た  
て  
ち  
つ

な  
ね  
の  
ぬ

は  
へ  
ほ  
ふ

ま  
め  
み  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
り  
ろ

わ

# GSUB テーブル

▶読み ジー・サブ・テーブル

▶フルコード Glyph SUBstitution Table

OpenType フォントでグリフの置き換えを行うための情報で、frac, dlig, liga などのいくつかのタグがあります。おのおのタグには置き換えられるGID 群があり対応したグリフを検索することで下記のような機能を実現させています。

関連項目 [グリフ](#) [GID/CID](#) [OpenType フォント](#)

分数 (斜線) (frac)	1/100 → 1/100	JIS78 字形 (jp78)	鷗 → 鷗
任意の合字 (dlig)	JIS → (じ)	JIS83 字形 (jp83)	殻 → 殻
標準の欧文合字 (liga)	fi → fi	旧字体 (trad)	学 → 學
修飾字形 (nalt)	例 → (例)(例)(例)(例)	エキスパート字形 (expt)	飴 → 飴
縦組み用文字に置換 (vert)	株式会社 → 会社 → 株式	JIS2004 字形 (jp04)	辻 → 辻

# GPOS テーブル

▶読み ジー・ポス・テーブル

▶フルコード Glyph POSitioning

これにより文字位置を制御することができ、フォントがもっているプロポーショナルメトリクスやベアカーニング情報によって詰め組みを可能にしています。

関連項目 [OpenType フォント](#) [プロポーショナルメトリクス](#)

フォントのJIS2004問題は、ユーザがフォントを変えただけで、予期せぬ字体の変更がおこってしまうことにあります。

文字詰めをしてないもの(和文等幅)

フォントのJIS2004問題は、ユーザがフォントを変えただけで、予期せぬ字体の変更がおこってしまうことにあります。

文字詰めを設定したもの(プロポーショナルメトリクス)

# 字体・字形・書体

JIS X 0208:1997の「7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合」では、字体を「図形文字の図形表現としての形状についての抽象的概念」、字形を「字体を、手書き、印字、画面表示などによって実際に図形として表現したもの」として定義しています。

より具体的に言うと、「字体」は文字の点画から成る骨組みであり、それを表記した文字の形が「字形」となります。書体とは、一貫したデザインで形成された字形の集合体です。広義では明朝体、ゴシック体、楷書体というようにそれぞれの種類を、狭義ではリュウミン、ヒラギノ明朝といったそれぞれのデザインを書体と定義して区別します。“デザイン差”として字体が同じとみなされる例については、59ページの「書体における文字の“デザイン差”」を参照してください。

**関連項目** 異体字 グリフ

国國 頑頑  
字体の違い 字形の違い

永永永永  
書体の違い (左からリュウミン、光朝、新ゴ、欧体楷書)

あ  
えい  
おう

か  
き  
く

さ  
せし  
そす

た  
てち  
とつ

な  
ねに  
のぬ

は  
へひ  
ほふ

ま  
めみ  
もむ

や  
ゆ  
よ

ら  
れり  
ろる

わ

## JIS(文字セット)

▶読み ジス

▶フルコード Japanese Industrial Standards

JIS文字セットは、文字セットの公的規格のひとつ。1978年の「情報交換用漢字符号系JIS C 6226-1978」(通称:JIS78)から始まり「JIS X 0208-1983」(JIS83)、「JIS X 0208-1990」(JIS90)、「JIS X 0213:2000」(JIS2000)、「JIS X 0213:2004」(JIS2004)と、少しずつ改正されました。

JISによる文字セットの変遷で、重要なのが文字数の変化と例示字形の変更です。特に例示字形が変わると、その文字セットを採用するフォントを使ったときに表示される字形も変更されることになります。DTPで使われるフォントの字形はCIDフォントはJIS83の例示字形を、現行のOpenTypeフォントはJIS90の例示字形を採用していますが、2007年からJIS2004の例示字形を採用するフォント(Nフォント)が登場しました。JIS90対応フォントとJIS2004対応フォントについては、46ページの「JIS X 0213:2004」の項目を参照してください。

**関連項目** JIS X 0213:2004 印刷標準字体 例示字形 Nフォント

### ❖ DTPに大きくかわかるJIS文字セットの種類

規格番号	規格名称	通称	合計文字数
JIS X 0208	JIS C 6226-1978*	JIS78 (旧JIS)	6,802
	JIS C 6226-1983**	JIS83 (新JIS)	6,877
	JIS X 0208-1990	JIS90	6,879
JIS X 0212	JIS X 0212-1990	補助漢字	6,067
JIS X 0213	JIS X 0213:2000	JIS2000	11,223
	JIS X 0213:2004	JIS2004	11,233

\*1987年に「JIS X 0208-1978」に名称だけが変更。 \*\*1987年に「JIS X 0208-1983」に名称だけが変更。 詳しい規格内容については、日本工業標準調査会のJIS検索ページでJIS規格番号から検索可能です。

▶ [www.jisc.go.jp](http://www.jisc.go.jp)

## ▶読み シフトJIS

### ▶フルコード Shift JIS

日本語文字コードのひとつです。

日本語をエンコーディングするにあたっては、2バイトの0000~FFFFをすべて使えば65,536文字を符号化することができます。しかし、JISコードは2121~7E7Eの範囲で、区点と同じ配列になっていたため、第1バイトの00~7E、A0~DF部分が除かれたシフトJISコードが普及しました。シフトJISは、メールやWeb、一般的なテキストファイルのエンコーディングには現在でも広く用いられています。

**関連項目** [文字コード](#) [エンコーディング](#)

# JIS X 0213:2004

## ▶読み ジス・エックス・ゼロニイチサン:ニセンヨン

JIS X 0208に第三水準と第四水準を追加するかたちで2000年にJIS X 0213:2000が策定されました。

2004年には168字の例示字形が変更されるとともに、新たに10文字(俱・剝・吐・呑・嘘・妍・屏・疥・瘦・繫)を追加したJIS X 0213:2004が策定されました。これにより、JIS2004に対応するフォントでは、最大で168文字の字形が変更され、必要な文字の追加がなされています。

Windowsでは、VistaにインストールされているMS明朝(MS明朝/MS P明朝)、MSゴシック(MSゴシック/MS Pゴシック/MS UIゴシック)、メイリオなどがJIS2004に対応していますが、字形が変更されたのは168文字のうち122文字です(マイクロソフト公表文字数)。

MacではMac OS X v10.5に搭載されたヒラギノ書体がJIS2004に対応しています(Mac OS X v10.5には、JIS90に対応したフォントと、JIS2004に対応したフォントの2種が搭載されています)。JIS2004対応のヒラギノフォントでは、「諺」→「諺」、「鮪」→「鮪」、「辻」→「辻」などのように、例字字形の変化が顕著なものには変更が加えられていますが、「爺」「鷲」のようにJIS90例字字形とJIS2004例字字形の差異が少ないものは、字形に変更を加えていないものもあります。同様にモリサワのOpenTypeフォントでも、168文字、すべての文字の字形が変更されているわけではありません。これはJIS X 0213:2004が、字形について規定しているものではないからです(モリサワフォントで字形が変更された文字については19ページを参照)。

DTPの実務上、この問題はとても重要です。なぜなら、今までJIS90対応フォントで「葛西」「噂」と入力されていた文字に、JIS2004対応フォントを指定すると「葛西」「噂」という字形に置き換わってしまうからです。また同じJIS2004対応フォントといっても、準拠する文字セットにより、採用する字形に微細な違いがあるため、データの受け渡しに際しては正確な情報伝達が必要となるでしょう。

この字形の変更が、ユーザの印刷事故につながらないよう、モリサワをはじめとするフォントメーカーでは、従来のJIS90字形(葛・噂)を採用するフォントと、新しいJIS2004字形(葛・噂)を採用するフォントで、明確な区別が必要と考え、JIS90対応フォント「リュウミンPr6」に対し、JIS2004対応フォントでは「リュウミンPr6N」というように、フォント名に「N」の1文字を追加することにしました(Nフォント)。これによりフォント名を見れば、JIS90対応のフォントなのか、JIS2004対応のフォントなのかを判別することができるようになっています。

**関連項目** [印刷標準字体](#) [表外漢字字体表](#) [ヒラギノ書体](#) [メイリオ](#) [JIS\(文字セット\)](#)  
[Mac OS X](#) [Windows](#) [Nフォント](#) [字体・字形・書体](#) [例示字形](#)

# 常用漢字表

「一般の社会生活において現代の国語を書き表すための漢字使用の目安」として1981年(昭和56年)10月1日に告示された漢字表です。専門分野で使われる漢字や、人名は含まれません。2000年12月には、別途「表外漢字字体表」(1,022文字・簡易慣用字体を含む)も作られました。常用漢字表の一部の文字には「悪(悪)」のように括弧書きで「いわゆる康熙字典体」が付記されています。

「常用漢字表」は、戦後の国語施策の一環として作成された「当用漢字表」(1946年12月)、「当用漢字別表」(1948年2月)、「当用漢字音訓表」(1948年2月)、「当用漢字字体表」(1949年4月)などに代わるものとして作成されました。これらの漢字表の作成により、それまで画数が多く、複雑だった多くの漢字が略体に変更されました。たとえば「当用漢字字体表」では、「**縣**」「**廳**」と書いていた文字は「**県**」「**庁**」へと簡略化され、「常用漢字表」では「**繩**」→「**縄**」、「**籮**」→「**缶**」へと19文字が変更されています。2010年には常用漢字表の改定が行われ、これまでの1,945字から5字を削除し、新たに196字を追加しています(37ページ参照)。なお、いわゆる「新字」という言葉は、この「当用漢字字体表」で採用された131文字の略体と640余字の新しい字体を指し、これらの新字に対して、それまで使われていた文字を「旧字」と呼びます。

常用漢字表に含まれる文字は56ページを参照してください。

**関連項目** [康熙字典体](#) [印刷標準字体](#) [表外漢字字体表](#) [簡易慣用字体](#)

## ダイナミックダウンロード

た

ホスト側にインストールしているOpenTypeフォントを使用して、プリンタフォントで印字した時と同じ文字品質で印刷できる技術。印刷するドキュメントから必要なフォント情報をPostScriptプリンタへ動的にダウンロードして展開します。OpenTypeフォントではこのダイナミックダウンロード機能により、プリンタフォントそのものが不要になりました。

**関連項目** [プリンタフォント](#) [OpenTypeフォント](#)

## Type1フォント

▶ **読み** [タイプワンフォント](#)

PostScriptでの文字描画機能を、より効率よく、コンパクトにしたプログラムによって作られたフォントのことです。1バイト言語用で256文字を格納することができます。DTPで用いられるOpenType以前の欧文PostScriptフォントは、そのほとんどがType1フォントで、Mac OS 9、Mac OS Xのどちらでも使用することができます。

なお、PostScriptフォントには、Type1のほか、OCFフォントに代表されるType0、OpenTypeフォントのベースとなっているType2、TrueTypeをPostScriptプリンタで処理するためのType42など、いくつものタイプがあります。

**関連項目** [PostScriptフォント](#) [PostScript](#)

## TrueTypeフォント

と

▶ **読み** [トゥルータイプフォント](#)

アップル社とマイクロソフト社が共同開発したフォントフォーマットです。単一ファイルのみのシンプルな構成が特徴

あ  
えい  
おう

か  
き  
く

さ  
せし  
そす

た  
てち  
とつ

な  
ねに  
のぬ

は  
へひ  
ほふ

ま  
めみ  
もむ

や  
ゆ  
よ

ら  
れり  
ろる

わ

で、近年ではOpenTypeフォントへと発展的解消しつつあります。

TrueTypeフォントはWindows DTPでは標準的に使われていますが、Mac DTPでは使用が(出力時の解像度制限、アプリケーションが非対応などの理由で)敬遠されています。

文字のアウトラインは、PostScriptフォントが3次ベジェ曲線であるのに対し、TrueTypeフォントは2次スプライン曲線で表現されています。2次スプライン曲線よりも、3次ベジェ曲線のほうが曲線の自由度が増すため、ひとつの輪郭線を表す場合にも、TrueTypeフォントよりPostScriptフォントのほうが少ない点で表現できます。そのため、フォントのデータ容量はPostScriptフォントよりも、TrueTypeフォントのほうが多少大きくなります。

**関連項目** [PostScript フォント](#) [TrueType フォント](#) [アウトラインフォント](#)

---

## ビットマップフォント



DTP以前のコンピュータやワープロに搭載されてきた、ドットの集合体として表現されるフォントのことです。

白黒の2値情報だけなので非常に高速で出力でき、主に画面表示に用いられていましたが、現在ではほとんど使われていません。現在は、文字の輪郭をなめらかな曲線で描く、アウトラインフォントが主流になっています。たとえば、TrueTypeフォントやOpenTypeフォントは、いずれもアウトラインフォントです。

ビットマップフォントは、解像度が低い出力装置(モニタなど)では、小さいサイズでは十分に文字として認識できませんが、小サイズのビットマップフォントを拡大して出力するとジャギー(ギザギザ)が目立ってしまいます。そのため、Macでは特定のpt(ポイント)サイズごとにドットデータが用意されました。結果、ドットデータのある文字サイズでの出力では、ある程度の品質で出力ができましたが、用意されていない文字サイズを指定した場合は、元データを拡大・縮小して出力するため品質が低下していました。アウトラインフォントが主流となった今では、使用する文字のサイズによって品質が低下することではなく、どの大きさでもきれいな文字が出力できるようになっています。

**関連項目** [アウトラインフォント](#)

---

## PDF

▶ **読み** [ビー・ディー・エフ](#)

▶ **フルコード** [Portable Document Format](#)

アドビ システムズ社が規定するファイルフォーマットのひとつ。文字を含むドキュメントにおいて、高い互換性と汎用性を持ち、現在の電子文書の標準的なフォーマットとなっています。

印刷の現場においても、ドキュメントが持つフォントやオブジェクトの情報を正確にパッケージできるPDFは、入稿用のデータとしても用いられるようになっています。

### PDFへのフォントの埋め込み

PDFにはテキストの文字情報だけでなく、フォントそのものを含めることができます。これを「フォントエンベッド(埋め込み)」といいます。フォントをエンベッドすると、テキストの文字情報はそのままに、ドキュメントに指定されたフォントで文字を見ることができます。フォントの埋め込みに対応しているフォントにはTrueType、Type1、OpenType、NewCIDがあります。

**関連項目** [CIDフォント](#) [OpenTypeフォント](#)

# 表外漢字字体表

「常用漢字表」1,945文字に含まれない漢字のうち、雑誌や書籍などの印刷物で常用漢字とともに使用されることが多い文字について、印刷標準字体を示した表のこと。「字体選択のよどころ」を示すものとして、2000年12月、国語審議会によって答申されました。「蛙」「柴」「鮎」など1,022文字が含まれます。

ここで選定された1,022文字のうち、「囁」「瘦」「麵」などの22文字については、生活の中で十分に定着しているとして、略字や俗字などである「囁」「瘦」「麵」の表記を許容することになりました。このような字体は、慣用的に使用されている簡易的な字体という意味から「簡易慣用字体」と呼ばれます。表外漢字および簡易慣用字体の一覧については、58ページの「印刷標準字体・簡易慣用字体一覧」を参照してください。

**関連項目** [印刷標準字体](#) [常用漢字表](#) [康熙字典体](#) [簡易慣用字体](#)

## ヒラギノ書体

大日本スクリーン製造社のフォントシリーズで、OS X Mountain Lion (v10.8) には、「ヒラギノ明朝 Pro/ProN」W3・W6、「ヒラギノ角ゴ Pro/ProN」W3・W6、「ヒラギノ角ゴ Std/StdN」W8、「ヒラギノ丸ゴ Pro/ProN」W4の計12書体が標準搭載されています。

このうち、JIS2004版にあたるNフォントは、2007年にリリースされたMac OS X v10.5 Leopardから搭載されており、10.5以降のバージョンではOS上で表示される文字もJIS90字形からJIS2004字形へと変更されています。

**関連項目** [JIS X 0213:2004](#) [OpenType フォント](#) [Mac OS X](#)

## ファミリー

ふ

同じコンセプトで統一された骨格とエレメントから、ウェイトを段階的に変えて作られた書体のグループのこと。

リュウミンであれば「リュウミン L-KL」「リュウミン R-KL」「リュウミン M-KL」「リュウミン B-KL」「リュウミン EB-KL」「リュウミン H-KL」「リュウミン EH-KL」「リュウミン U-KL」の8書体でひとつのファミリーを構成しています。

モリサワフォントには、ウェイトの変化に、もうひとつの変化軸を加えた複合的な書体群「グラデーションファミリー」という考え方があり、「黎ミン」がグラデーションファミリーにより構成されています。

**関連項目** [グラデーションファミリー](#)

## プリンタフォント

プリンタ出力やプレート出力の際に必要な出力機器用フォントのことです。

プリンタ本体や出力をするRIPなどにインストールします。以前は、プリンタフォントが非常に高価だったため、新しい書体の導入が非常に困難でした。現在では、出力クライアントのフォントで高解像度出力を行うOpenTypeフォントのダイナミックダウンロード機能によって、プリンタフォントは不要になり、出力側のフォント環境に縛られない、自由な環境構築ができるようになりました。

**関連項目** [ダイナミックダウンロード](#) [OpenType フォント](#)

あ  
えい  
おう

か  
けき  
こく

さ  
せし  
そす

た  
てち  
とつ

な  
ねに  
のぬ

は  
へひ  
ほふ

ま  
めみ  
もむ

や  
ゆ  
よ

ら  
れり  
ろる

わ

---

# プロポーショナルメトリクス



OpenType フォントが実装する機能のひとつです。

文字位置を制御するGPOSテーブルと、フォントが持つ詰め情報によって、その書体に最適な詰め組みを実現することができます。詳しくは、GPOSの項目を参照してください。プロポーショナルメトリクスによる詰め組みには、InDesignやIllustratorのようにOpenTypeフォントの機能を活用できるアプリケーションが必要です。

[関連項目](#) [OpenType フォント](#) [GPOS テーブル](#)

---

# 包摂

ほうせつ



複数の字体を区別せずに異体字群をまとめて扱うことです。

文字コードにおいては、ひとつの文字番号(符号位置)で扱われ、その基準は包摂規準と呼ばれます。

包摂された文字は、GID/CIDこそ違うものの、文字コードは同一のものが与えられます。たとえば「祇」と「祇」は異なる字体ですが、シフトJISは8B5F(0x8B5F)、Unicodeは7947(U+7947)というように同じコードが割り当てられています(GID/CIDは「祇」が1626、「祇」は7659として区別されています)。

JIS X 0213:2004によって字体・字形が変更された文字には、「噉」と「噉」、「辻」と「辻」、「噌」と「噌」などのように、包摂によってまとめられた文字が多く存在しています。

[関連項目](#) [異体字](#) [印刷標準字体](#) [GID/CID](#) [JIS X 0213:2004](#)

---

# 補助漢字

JIS X 0208 で利用できない文字を集めた文字セットのこと。

漢字5,801文字のほか、非漢字266文字を含みます。文字セットとしては、一般的に「JIS X 0212-1990」と呼ばれます。Unicodeおよび、A-J1-6の文字セットは、JIS X 0212が持つすべての文字を含んでいます。

[関連項目](#) [JIS\(文字セット\)](#) [JIS X 0213:2004](#) [Adobe-Japan1](#)

---

# PostScript

## ▶ 読み [ポストスクリプト](#)

PostScriptは、印刷・表示されるページに含まれるテキスト、図形、画像などの多様なページ構成要素を取り扱うことができるプログラミング言語です。一般的に「ページ記述言語」と訳されます。PS(ピーエス)と略することが多く、PSフォント、PSプリンタなどと言うときのPSも、このPostScriptのことを指します。

これまでのDTPの歴史は、PostScriptの歴史と言っても過言ではなく、素材の制作からレイアウト、出力に至るまで、すべてのデータはPostScriptをベースに行われていました。

しかし、Illustratorはver.9から内部データがPDFに変わり、アドビ システムズ社が提供する出力のコアエンジンもPostScriptベースのCPSI(Configurable PostScript Interpreter)から、PDFベースのAdobe PDF Print Engine(APPE)へのシフトが進むなど、DTPはPostScriptからPDFへの時代へと変化しています。

[関連項目](#) [Adobe Creative Cloud](#) [PDF](#)

# PostScript フォント

アドビ システムズ社が開発したアウトラインフォントの仕様のこと。Type0、Type1、Type2など、Type 別にくつもの種類があり、DTP で使われるフォントのほとんどはいずれかに該当します。

**関連項目** [PostScript](#) [アウトラインフォント](#) [Type1 フォント](#)  
[CID フォント](#) [OCF フォント](#) [OpenType フォント](#)

# Mac OS X (OS X)

ま

▶ **読み** [マック・オーエス・テン](#)

アップル社が開発したオペレーティングシステム(OS)です。

Mac OS Xは、2000年9月にMac OS X Public Beta が公開され、2001年3月に正式リリースされました。Mac OS XはTrueType、CID、OpenType、Type1 フォントはサポートしますが、OCF フォントや一部のCID フォント(Naked-CID など)は使用することができません。Mac OS X に標準搭載されているヒラギノ書体については、49ページの「ヒラギノ書体」の項目を参照してください。ちなみにOS X Mountain Lion (v10.8)より名称から「Mac」が外れOS Xが正式名称となっています。

**関連項目** [ヒラギノ書体](#) [JIS X 0213:2004](#)

# ミニセット

み

Adobe-Japan1 に準拠するサブセットを採用した、モリサワ独自の文字セットです。収録文字数は日常的に使用される3,823文字で、漢字キャラクターは、常用漢字1,945文字、人名用漢字983文字、その他の漢字98文字の計3,026文字、非漢字キャラクターは、JIS X 0201 プロポーショナル欧文横用104文字・縦用104文字、JIS X 0208 約物・記号類524文字、縦組専用約物・記号類65文字の計797文字を収録しています。

ミニセットは、収録文字数をおさえることでコミックや映像業界など幅広いニーズに対して、よりスピーディにフォントを提供することを目的に開発され、「新ゴ エンボス」「新丸ゴ タライン」「タカリズム」などの書体に採用されています。ミニセットに含まれる文字については、60ページの「ミニセット 文字一覧」の項目を参照してください。

**関連項目** [文字セット](#) [Adobe-Japan1](#)

🕒 A-OTF プリティー桃 Std Bold	—— [Std] フォント (A-J1-3 準拠)
🕒 A-OTF リュウミン Pr5	—— [Pr5] フォント (A-J1-5 準拠)
🕒 A-OTF リュウミン Pr6	—— [Pr6] フォント (A-J1-6 準拠)
🕒 A-OTF リュウミン Pr6N	—— [Pr6N] フォント (A-J1-6 準拠・JIS2004 対応)
🕒 A-OTF リュウミン Pro	
🕒 A-OTF リュウミン Std	
🕒 A-OTF 教科書ICA Pro	
🕒 A-OTF 新ゴ Min	—— [Min] フォント (ミニセット)

フォントの文字セットはアプリケーションに表示されるフォント名などで確認することができます(図はInDesignの場合)。

あ  
え  
い  
お  
う

か  
き  
く

さ  
せ  
そ  
す

た  
て  
と  
つ

な  
ね  
の  
ぬ

は  
へ  
ほ  
ふ

ま  
め  
む  
も

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
ろ  
る

わ

Windows Vista以降のシステム表示用に採用されたフォントで、フォントの名称は「明瞭」に由来します。

従来のMS UIゴシックよりも高い可読性を目標に作られました。

画面描画用のビットマップを持たないため、すべてのサイズでClearTypeによるスムージング処理が行われます。

文字セットはWindows Vistaで採用されたJIS X 0213:2004に対応し、Windows XPまでに搭載されていたフォントとは122文字(マイクロソフト公表文字数)の字形が異なります。キリル文字やプロポーショナルのギリシア文字などでメイリオ固有の文字セットを持っているため、この文字セット自体を「メイリオ文字セット」と呼ぶことがあります。

「メイリオ文字セット」をはじめとするマイクロソフト社の文字セットは、主要フォントメーカーが基本としている文字セット「Adobe-Japan1」に比べて、非常に独特で、JIS2004対応フォント「MS明朝」「MSゴシック」、そして「メイリオ」の間であっても、完全な互換性はありません。

**関連項目** [文字セット](#) [Adobe-Japan1](#) [ClearType](#) [JIS X 0213:2004](#)  
[Windows](#)

## 文字コード



文字や記号をコンピュータで扱うために、文字や記号、ひとつひとつに割り当てられた固有の数値のことで、シフトJISやUnicodeなどがよく知られています。

キーボードで入力したものが、どのようにして文字として出力されるかを簡単に見てみましょう。

まず、フォントが持つ文字には、そのほとんどに何かしらのコードが振られていて、OSやアプリケーションはそのコードを使って文字を呼び出しています。たとえば、「[刃](#)」という文字を打つとします。

この文字をシフトJISで呼び出す場合、アプリケーションは「95D3(0x95D3)」というコードで「[刃](#)」の文字を引き出します。Unicodeなら「8FBA(U+8FBA)」となります(詳しくは次ページ・図参照)。中にはコードが振られていない特殊な文字もあります。この文字を引き出すには、InDesignの字形パネルのように、OpenTypeフォントが持つすべての字形にアクセスすることができるアプリケーションが必要になります。

シフトJISで呼び出すか、Unicodeで呼び出すかは、アプリケーションによって異なります。

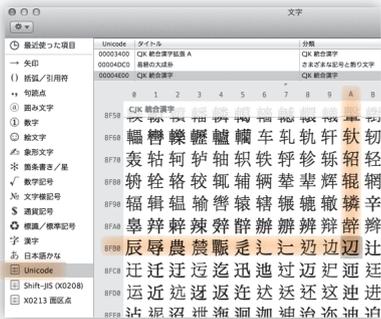
Mac OS X以前は、InDesignのようなUnicodeに対応したアプリケーションであっても、OSとのやりとりがシフトJISに限られていたため、その機能をフルに活かすことはできませんでした。しかし、近年のWindows OSやMac OS X、主なDTPアプリケーションは、いずれもUnicodeに対応しており、さまざまな文字がさらに扱いやすい環境になっています。

任意の文字の文字コードは、Mac OS Xでは文字パレットを使うと確認することができます。また、InDesignの字形パネルからも、選択した文字のUnicode、シフトJISコード、GID/CIDなどの情報を見ることができます。OSやアプリケーションは、これらの文字コードを頼りに、フォントから文字を引き出しています。文字コードはDTPに限らず、コンピュータで文字を扱ううえで非常に重要な役割を担っているのです。

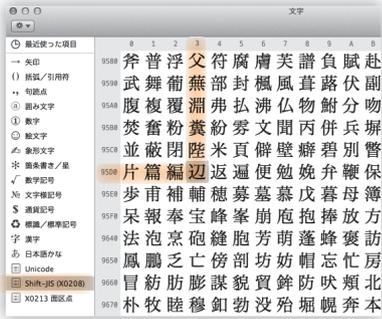
文字コードと関連して押さえておきたいのが「エンコーディング」です。

これはフォントが持つ各文字を、文字コードで符号化(encode)することを言います。フォントが持つ文字は、エンコーディングされることではじめて、文字コードからその文字を呼び出すことができるようになります。詳しくは34ページの「エンコーディング」の項目を参照してください。

**関連項目** [エンコーディング](#) [文字セット](#) [シフトJIS](#) [Unicode](#) [GID/CID](#)  
[OpenTypeフォント](#) [Mac OS X](#)



Mac OS Xの文字パレットで、Unicodeのコード表を開いたところ、「辺」の文字は「8FBA (U+8FBA)」の位置にあるのがわかります。



Mac OS Xの文字パレットで、Shift-JISのコード表を開いたところ、「辺」の文字は「95D3 (0x95D3)」という位置にあるのがわかります。

## 文字コレクション

特定の文字のセットを集めたもの。

文字セットとはほぼ同義ですが、公的な規格としてよりは、プライベートな規格を指していることが多いようです。たとえば、アドビ システムズ社の定める「Adobe-Japan1」などは、代表的な文字コレクションの例と言えるでしょう。

[関連項目](#) [文字セット](#) [Adobe-Japan1](#)

## 文字セット

定められた文字集合のこと。

たとえば、「JIS X 0208-1990」という文字セットは、JIS 第一水準、第二水準を含む6,879字(うち漢字6,355字)の集合体と定められています。文字セットには「JIS X 0208」「JIS X 0213」のような公的規格として決められているものと、アドビ システムズ社が定める「Adobe-Japan1」(略称:A-J-1-5など)、モリサワが定める「ミニセット」、アップル社が定める「Apple Publishing Glyph Set」(APGS)、共同通信社が定める「U-PRESS」、マイクロソフト社が定める「メリオ文字セット」のように、特定の企業や団体が決めているものがあります。

DTPの現場で使われるフォントの多くは、Adobe-Japan1 (A-J1)の規格に準じて文字セットが定められています。モリサワのOpenTypeフォントを例にとると、「Std」フォントはA-J1-3、「Pro」フォントはA-J1-4、「Pr5」フォントはA-J1-5、「Pr6」「Pr6N」フォントはA-J1-6によって収録文字が決められています。

[関連項目](#) [JIS \(文字セット\)](#) [Adobe-Japan1](#) [メリオ](#) [ミニセット](#) [U-PRESS](#)

## UD書体



▶ [読み](#) [ユーザー](#) [したい](#)

2006年、国連で採択された「障害者の権利に関する条約」第2条には、「調整又は特別な設計を必要とするこ

あ  
え  
う  
お

か  
き  
く

さ  
せ  
す

た  
ち  
と

な  
ね  
の

は  
へ  
ふ

ま  
め  
も  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
ろ

わ

となく、最大限可能な範囲ですべての人が使用することのできる製品、環境、計画およびサービスの設計」という「ユニバーサルデザイン」の基本的な考えかたが示されています。この思想は、施設やサービス、プロダクトのデザインのみならず、それらのなかでもっとも重要な情報伝達手段である文字、ひいてはその書体にもおよび、条約採択以降、万人にとって、見やすい、読みやすい文字のデザイン、書体の設計が求められるようになりました。

こうした思想のもと、デザインされた書体のことを「UD(Universal Design)書体」と言います。

**関連項目** コンデンス書体

S36.8/OI S36.8/OI  
S36.8/OI S36.8/OI

国ぽり1II  
国ぽり1II

新ゴ M(上)とUD新ゴ M(下)による比較。UD新ゴではより文字の形を明確にしたデザインになっていることがわかります

UD書体(上)はこれまでの書体(下)に比べて、読み間違いのないよう、文字の形が強調されています

## U-PRESS



**▶読み** ユー-プレス

社団法人共同通信社が全国の新聞社などに国内外の記事を配信するために定めた独自の文字コードのこと。コード体系はJIS X 0221:2001に準拠したUnicodeです。

モリサワのU-PRESS対応版書体は、「U-PRESSコードブック2002年版」に準拠したコードを割り当てた15,250文字に「俱」「剝」「吞」「嘘」「妍」「屏」「并」「吐」の8文字を加えた15,278文字から、未対応の1文字(フリーダイアル記号)を除いた、合計15,257文字で構成されています。

U-PRESSフォントでは、同一のUnicodeでも、表示される字形がAdobe-Japan1に準拠したフォントと異なることがあります。たとえば、Unicodeの7259(U+7259)で呼び出される字形は、A-J1準拠のフォントでは「牙」(CID:1383)ですが、U-PRESSフォントでは「牙」(CID:7965)となります。また、「甦」「爺」「鍵」などのように、CIDは違うものの、字形は同一の文字もあります。これらの表示字形の変更は、cmapの変更により実現しています。

U-PRESS対応フォントは、イワタ社が業界に先駆けて16,117文字で構成される「イワタU-PRESS」という文字セットを作り、TrueType、CID、OpenType、ビットマップの各フォーマットで提供していましたが、2013年9月現在、モリサワからも39書体がリリースされています。

モリサワフォントでは、フォントメニュー名を従来の「Pr6」フォントなどと区分するため、「U-OTF ~ Upr」としています。たとえば「エムニュースエム L」の場合フォントメニュー名は「U-OTF エムニュースエム Upr L」となります。

**関連項目** 文字セット Unicode CMap-cmap

## Unicode

**▶読み** ユニコード

文字コードおよび文字セットのひとつ。

もともとはアップル社、IBM社、マイクロソフト社などが参加する、Unicodeコンソーシアムという協会によって、世

界中の文字を16bitに割り付けようとした業界標準規格です。

同じころ、国際標準化機構 (ISO) が、世界中の主要な文字を一括して扱う文字セットとして UCS (Universal multi-octet coded Character Set) を作成、ISO/IEC 10646 として出しましたが、その後、同じような規格があるのは混乱を招くとして、両者が歩みよる形で一本化されたのが「Unicode」です。シフトJISよりも扱える文字数が多く、現在の OS およびアプリケーションで標準的に対応が進んでいます。

**関連項目** [文字コード](#) [文字セット](#) [シフトJIS](#) [JIS \(文字セット\)](#)

### ❖ Unicode と JIS (文字セット) との関連一覧表

	文字数	JIS X 0208-1990 (6,879字)	JIS X 0213:2000 (11,223字)	JIS X 0213:2004 (11,233字)	JIS X 0212-1990 (6,067字)
Unicode 1.0.1	28,302	○			○
Unicode 2.1	38,887	○			○
Unicode 3.0	49,194	○			○
Unicode 3.2	95,156	○	○	○	○
Unicode 4.0	96,382	○	○	○	○

## 例示字形

れ

JIS の規格票に示されている字形のこと。

JIS X 0213:2004 (JIS2004) では、従来の JIS90 に比べ、168 文字の例示字形が変更されました。JIS2004 に対応した N フォントでは、これに合わせて字形の変更が行われています。

JIS X 0213:2004 では「例示字形の変更」という表現が使われていますが、この 168 文字の中には、字体は同一で字形が異なるもの(「**茨**」と「**茨**」、「**豹**」と「**豹**」)だけではなく、字体そのものが異なるもの(「**辻**」と「**辻**」、「**榊**」と「**榊**」など)も含まれています。

なお、「例示字形」とは、あくまで“例示”であり、点の向きやはらい、筆押さえの有無などは JIS では容認する、とされています。つまり、JIS の規格では、デザインの違いによる字形の細かな違いは、同一の字体として許容されているのです。JIS2004 で例示字形が変更された 168 文字に対して、実際に字形に変更が加えられている文字数がフォントによって異なるのは、JIS が字形について規定しているものではないからです。例として、JIS2004 への対応にあたり、「小塚明朝 Pr6N L」では 168 文字のうち 160 文字、「リュウミン Pr6N L-KL」では 168 文字のうち 133 文字の字形が変更されています(19 ページ参照)。

**関連項目** [印刷標準字体](#) [字体・字形・書体](#) [JIS X 0213:2004](#) [N フォント](#)

あ  
えい  
おう

か  
けき  
こく

さ  
せし  
そす

た  
てち  
とつ

な  
ねに  
のぬ

は  
へひ  
ほふ

ま  
めみ  
もむ

や  
ゆよ

ら  
れり  
るる

わ

[参考資料] 常用漢字一覽 (2,136 文字)

垂哀愛惡握压扱安暗案以依偉困委威尉意慰易為異移維緯胃衣違  
 遺医井域育一壹逸稻芋印員因姻引飲院陰隱韻右宇羽雨過浦運雲營  
 影映榮永泳英衛詠銳液疫馱馱悅謁越閱円園宴延援沿演炎煙猿縁遠  
 鉛塩汚円央奥往応押横欧殴王翁黄冲億屋億乙卸恩温穩音下化仮何  
 価佳加可夏嫁家寡科暇果架歌河火禍稼箇花荷菓華課貨過蚊我画芽  
 賀雅餓介会解回塊壞快怪悔懷戒拐改械海灰界皆繪開階貝効外害慨  
 概活渴滑漶轄且株刈乾冠寒刊勘勸卷喚堪完官寛干幹患感慣憾換  
 棺款歛汗漢環玆監看管簡緩缶肝艦觀貫還鑑觀閑閑陷陷丸含岸眼岩  
 頑顔願企危喜器基奇寄岐希幾忌揮机旗既期棋棄機隳氣汽祈季紀規  
 記貴起軌輝飢騎鬼偽儀宜戲技擬欺犧疑義議菊吉喫詰却客脚虐逆丘  
 久休及吸宮弓急救朽求泣球究窮級糾給旧牛去居巨巨抛拳虚許距漁  
 魚享京供競共凶協叫境峡強恐恭挾教橋況狂狹矯胸脅興郷鏡響驚仰  
 凝曉業局曲極玉勤均斤琴禁筋緊菌襟謹近金吟銀九句区苦驅具愚虞  
 空偶遇屈屈掘靴繰桑勳君薫訓群軍郡係傾刑兄啓型契形径患慶憩揭  
 携敬景溪系経継莖蛩計警輕鷄芸迎鯨劇擊激傑欠決潔穴結血月件儉  
 健兼券劊圍堅嫌建憲懸檢権犬猷研絹梟肩見謙賢軒遣險頭験元原巖  
 幻弦減源玄現言限個古呼固孤己庫弧戸故枯湖誇麗顧鼓五互午呉娛  
 後御悟恭語誤護交候候光公功効厚口向后坑好孔孝工巧幸広康恒慌  
 抗拘控攻更校構江洪港溝甲皇硬稿紅絞綱耕考肯航荒行衡講貢購郊  
 醇鉦鋼降項香高剛号合拷豪克刻告国穀酷黑獄腰骨込今困壘婚恨懇  
 昆根混紺縄佐唆左差查砂詐鎖座債催再最妻宰彩才採栽歳濟災碎祭  
 斎細菜載載際剂在材罪財坂咲崎作削搾昨策索錯棧冊刷察撮擦札殺  
 雜皿三叁參山慘散棧産算蚕贅酸暫残仕伺使刺司史嗣四士始姉姿子  
 市師志思指支施旨枝止死氏祉私系紙紫肢脂至視詞詩誌諮資賜雌  
 飼鹵事似侍兒字寺慈持時次滋治靈磁示耳自辞式識軸七執失室湿漆  
 疾質実芝舍写射捨赦斜煮社者謝車遮蛇邪借尺爵酌积若寂弱主取守  
 手朱殊狩珠種趣酒首儒受寿授樹需囚収周宗就州修愁拾秀秋終習臭  
 舟衆襲週酬集醜住充十従柔汁洩獸縦重銃叔宿淑視縮肃塾熟出術述  
 俊春瞬准循旬殉準潤盾純巡遵順処初所暑庶緒署書諸助叙女序徐除  
 傷償勝匠升召商唱奨宵将少尚床彰承抄掌昇昭品松沼消涉燒焦  
 照省情确礁洋称章笑粧紹肖衝訟証詔詳象鐘墮上丈乘冗剩城壤  
 嬢常情雀淨状豊蒸讓釀錠囁飾植殖織職触食辱伸日侵唇娠寢審心  
 慎振新森浸深申真神紳臣薪親診身辛進針震人仁刃尋甚尽迅陣酢囃  
 吹垂帥推水炊睡粹衰遂醉隨髓崇数枢据杉澄寸世瀬畝是制勢姓征性  
 成政整星晴正清牲生盛精聖声製西誠誓請逝青静齐稅隻席惜斥昔析  
 石積籍績責赤跡切拙接撰折設窃節説雪絶舌仙先千占宣専川戰扇栓  
 泉浅洗染滲旋線織船薦踐選遷錢鮮前善漸然全禪繕塑措疎礎祖租租

あ  
え  
お

素組訴阻僧創双倉喪壯奏辱想搜掃挿操早曹巢槽燥争相窓総草莊葬  
藻装走送遭霜騷像增憎臟贈造促側則即息束測足速俗属賊族統卒  
存孫尊損村他多太墮妥恠打駄体对耐帶待怠態替泰滯胎袋貸退遠隊  
代台大第題滝卓宅扱拓沢濯託濁諾但達奪脱棚谷丹单嘆担探淡秩室  
端胆誕鍛団壇彈断暖段男談値知地恥池痴稚置致遅築畜竹蓄逐挑朝  
町眺聴腸調超跳長頂鳥勅直朕沈珍賃鎮陳津墜迫痛通塚漬坪釣亭低  
停偵貞呈堤定帝底庭廷弟抵提程締艇訂逋邸泥摘敵滴的笛適哲撤  
迭鉄典天展店添転点伝殿田電吐塗徒斗渡登途都努度土奴怒倒党冬  
凍刀唐塔島悼投搭東桃棗盜湯灯当痘等笞筒糖統到討膳豆踏逃透  
頭騰闐働動同堂導洞童胴道銅峠匿得德特督篤毒独読凸突届屯豚曇  
鈍内縄南軟難二尼弍肉日乳入如尿任妊忍寧猫熱年念燃粘惱濃納  
能脳農把霸波派破婆馬俳廢拜排敗杯背肺輩配倍培媒梅買壳賠陪伯  
博拍泊白舶薄迫漠爆縛麦箱肌畑八鉢髮伐罰拔闊伴判半反帆搬板  
版犯班畔繁般藩販範煩頒飯晚番盤蛮卑否妃彼悲扉批披比泌疲皮碑  
秘罷肥被費避非飛備尾微美鼻匹必筆姫百俵標水漂票表評描病秒苗  
品浜貧賓頻敏瓶不付夫婦富布府怖扶敷普浮父符腐膚譜負賦赴附侮  
武舞部封風伏副復幅服福腹複覆弘沸仏物分噴墳憤奮粉紛雰文聞丙  
併兵塀幣平弊柄並閉陸米壁癖別偏変片編辺返遍便勉弁保舗捕歩補  
穂募慕暮暮母簿倣俸包報奉宝峰崩抱放方法泡咆縫胞芳褒訪豊邦飽  
乏亡傍剖坊妨帽忘忙房暴望某棒冒紡肪膨謀買防北僕墨撲朴牧没堀  
奔本翻凡盆摩磨魔麻埋枚杖每幕膜又抹末爾万慢満漫味未魅岬脈脈  
妙民眠務夢無矛霧婿娘名命明盟迷銘鳴滅免綿面模茂妄毛猛盲網耗  
木黙目戻問紋門夜野矢厄役約葉訳躍柳愉油癒諭輪唯優勇友幽悠憂  
有猶由裕誘遊郵雄融夕予余与譽預幼容庸揚揺擁曜様洋溶用薫羊葉  
要謡踊陽養抑欲浴翌羅釋裸来頼雷絡落酪亂卵欄濫覧利吏履理痲裏  
里離陸律率立略流留疏粒隆竜慮旅虜了僚両寮料涼獵療糧良量陵領  
廉恋練連鍊柳路露芳廊朗樓浪漏老郎六録論和話賄惑桦沓腕  
挨宛間椅畏灸錦淫白頰熊怨艶旺岡臆俺芽牙蓋骸骨崖蓋骸骨頸窩釜鎌瓦  
韓玩伎畿亀僅巾錦駒串窟熊稽詣隙桁拳鍵絃皮虎乞勾喉梗疽痕沙挫  
塞采阪琦柵撈斬鹿叱嫉腫呢蹴拭尻芯腎須裾凄醒戚脊煎羨腺詮膳曾  
狙爽奕瘦捉袖遜汰唾堆戴誰且綻耐抄椎潰爪鶴鶉溺墳貼妬賭藤幢幢  
柄慳奈那迷鍋勾虹捻罵刺著斑汎汎眉膝肘媛早蔽蔑蜂貌頰陸勃味枕  
蜜冥麵餅冶弥湧妖沃嵐藍梨璃侶瞭瑠呂賂弄麗脇井傲刹哺喩嗅嘲毀  
彙恠惧慄憬拉摯曖楷鬱壁瘍箋籠緻羞計諧貪踪躑錮  
勺錘銑脹匄

か  
き  
く

さ  
せ  
そ

た  
て  
と

な  
ね  
の

は  
ひ  
ふ

ま  
め  
も

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
ろ

わ

# [参考資料] 印刷標準字体・簡易慣用字体一覽

啞蛙鴉埃挨曖霽軋幹按庵鞍闇已夷畏韋帷萎椅葦彙飴謂闕溢鋸  
 尹咽殷淫隕蔭于迂孟烏鬱云暈穢曳洩裔穎穎嬰翳腋日奄宛怨俺冤  
 袁婉焉堰淵淵筵厭鳶燕閤嚙鳴風嘔鴨甕襖謳鶯鷗鷗鷗臆佛瓜呵苛  
 珂迦訛訶咖嘩瑕複窩蝦蝸鍋類牙瓦臥俄峨訝蛾衙駕芥乖迴徊恢晦  
 堺潰鞋諧檜齧咳崖蓋溉骸鏗廓廓擱攪攪愕萼諤顎鰐鰐絳拏葛闊鏗  
 萱奸串旱函祇者埼悻揆毀箕畿窺諱徽櫃妓祇魏蟻掬掬麤玩雁翫  
 賸白汲灸谷邱樞笈躬廐嗅舅炬渠裾噓墟鋸遽擧匄怯俠脇莢珪卿  
 蕎銖頤樞疆響蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙  
 詣禊頰樞頸蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙蹙  
 弦弦絃諺乎姑狐股涸孤袴壺跨糊齟齟允勾叩尻吼肛岡庚杭肴咬垢  
 巷恍恰狡桁梳尚梗喉腔蛤幌煌鈎敲辜膏閣膠籌縞蕪棗藁鮫墻曠劫  
 毫傲壕濠嚙嚙嚙嚙哭鵠乞忽惚昏痕渾禪又些嗟蓑磋坐坐晒柴砦犀  
 賽鯉櫛柵柞炸簞利撈紮撒薩珊餐纂霰攢讚斬懺仔弛此址祀屎屎柿  
 茨忒砥祠翅舐疵趾斯視嗜滓獅幟摯嘴熾髭贅而峙痔餌竺零吡悉蛭  
 嫉膝櫛柘洒姿這奢閣杓灼綽錫雀惹娶腫詎鬚呪豎綬聚濡帚管袖  
 羞茸蒐箒輟輯鞦繡繡蹴豐鶯廿揉絨粥戊閏楯馴杵薯蓆汝抒鋤妾哨  
 秤娼迨廂椒湘涇鈔睫蛸鉅摺蔣蔣裳誦漿蕭踵鞞篠聳鍾鑿醬囁杖茸  
 嘗擾攘饒拭埒蜀蝕燭褥沁苾呻宸疹蜃滲賑鍼壬訊腎軋塵儘筍崇膝  
 誰錐雖隋隧趨趨錙井凄栖棲甥貫蜻醒鑄臍濼鯖脆贅脊戚嘶蹟泄厝  
 浙啜楔截尖芽穿閃陝釧掬煎羨腺詮煽箋撰箭賤蟬癖喘膳狙疽疏甦  
 楚鼠迦蘇齟八爪炒叟蚤曾曾湊葱搔搔槍漕箏噲瘡瘦瘡踪艘薈甌叢  
 敷躁囁窳鏐仄提塞粟杣遜噲樽饌侏吒託陀拿荼唾舵檣檣苔殆堆確  
 腿頰戴醜托鐸風櫛燧坦疽耽啖蛋滄滋痰綻憚歎箏譚灘離馳蜘蛛織筑  
 腔肘胄紐耐厨蛛註誅疇躄佇格箸儲潏蹠踏吊帖喋貼牒趙鈔嘲諛寵抄  
 枕槌鎚辻剃錠釘錠梯逞啼啞鼎綴鄭雍諦蹄鶴荻擢溺姪輟汕唸填篆  
 顛囁纏佃淀澀腎兔妬兜堵屠賭宕杏套疼桶淘苟逗棹槳蕩鄧橙濤檣  
 權禱禱撞禿濱枋咄沌遁頓吞貪邇勾韭涅禰捏捻摺囊囊杷爬琶頗播  
 芭罵暮胚排脾脾猥煤帛柏剝柏箔莫駁瀑曝崑捌撥潑潑筏跋嘶汜汎  
 阪叛裨絆斑鞞攀挽磐蕃庇庇砒脾痺鄙誹臂枇毘棍琵琶薇靡丕畢  
 逼謬豹憑馱屏屏廟牝瀕悞鬢斧阜訃俯釜腑腑鮒巫葡撫蕪諷破叻扮  
 庖糞并聘蔽餅斃鉢倅襲戔警扁篇騙婉鞭哺噴蒲茂牡牯若呆衍  
 庖蔓蔓逢峰蓬鐘象錫羊芒茫虻榜榜勝貌銜銜問卜勃梵吐棍枿枿俚沫  
 迄曼飽瞞鬣鬣蜜鐘冥隄謎麵麵蒙朦勿誇吠叨勃梵吐棍枿枿俚沫  
 橋猷飲輿孕媯媯涌痒傭熔瘍蠅沃螺萊蕾洛垆拉辣瀾爛鸞狸裡罹籬  
 戮慄掠笠溜榴榴瘤侶梁聊菱蓼淋燐鱗屢蛤蠣櫟礫煉煉漣憐籬鯨  
 鸞路魯瀘戶盧櫛蘆芦芦鷺弄牢狼榔瘰藹臘臘蠟蠟蠟籠聾肋勒澆麓窪  
 歪猥隈或毘碗碗彎彎

●印刷標準字体 ●簡易慣用字体の22文字(印刷標準字体との関係を示すため、下線を設定。これに続けて簡易慣用字体を併記しました)  
 ●JIS2004とJIS90で例字字形が異なる168文字(掲載されているのはJIS2004字形です) ●JIS2004に追加された10文字  
 \*表外漢字字体表掲載文字をもとに「リュウミン Pr6N」を使用して作成。ほかのフォントでは字形が異なることがあります。

## [参考資料] 書体における文字の“デザイン差”

文字のデザインは書体によってさまざまですが、その文字ひとつひとつの字体はJIS X 0213:2004などにより規定されています。しかし、JISの規格票に記載されている例示字形は、あくまで字体表現の一例であり、特にこの字形を強制するものではありません。そのため、以下に挙げるような字形の違いは、文字の“デザイン差”として許容され、字体としては同一のものと見なされます。

同一字体とされる字形の中で、どの字形を採用するかは、フォントのデザイナーが各書体の歴史やデザインの方向性を踏まえて決定しています。結果、同じ文字であっても、書体によって字形に微妙な差異が生じることがあります。たとえば、リュウミンを指定した「帰」の文字を、小塚明朝に変更すると「帰」へと字形が変わります。これは1画目が点でも(帰)、線でも(帰)、字体としては同一と考えられているためです。しかし、実務のうえでは、このような字形がわずかに異なるだけで問題になることもあります。細かい字形の差異にも気を配らなければならない制作の現場においては、書体を変更する際にも細心の注意を払う必要があると言えるでしょう。

### “デザイン差”の例(明朝体の場合)

#### ①へんとつくりの組み合わせかた

駐駐 異異

大小、高低の差異

接触の有無

#### ②点画の組み合わせかた

無無 湿湿

長短の差異

接触の有無

備備 家家

接触部分の重なりかた

接触の位置

存存 非非

交差の有無

交差の有無

芽芽芽

その他の“デザイン差”の例

#### ③点画の性質について

均均 帰帰

点か画か

点か画か

直直 災災

傾斜、方向の差異

折りかたの差異

分分 医医

筆押さえの有無

はらうか、とめるか

配配

とめるか、はねるか

頑頑頑

曲げかたの差異

あ  
え  
お

か  
き  
く

さ  
せ  
そ

た  
て  
と

な  
ね  
の

は  
ひ  
ふ

ま  
め  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
ろ

わ

常用漢字 [1981 年告示版] (1,945 文字)

亜哀愛惡握压扱安暗案以位依偉困委威尉意慰易為異移維緯胃  
 衣違遺医井域育一老逸稻芋印員因姻引飲院陰隱韻右宇羽雨渦  
 浦運雲營影映榮永泳莢衛詠銳液疫益馱悅謁越閱円園宴延援沿  
 演炎煙猿縁遠鉛塩汚凹央奥往応押横欧毆王翁黄冲億屋憶乙卸  
 恩温穩音下化飯何佃佳加可夏嫁家寡科暇果架歌河火禍稼箇花  
 荷華菓課貨過蚊我画芽賀雅餓介会解回塊壞快怪悔懷戒拐改械  
 海灰界皆絵開階貝効外害慨概涯街該垣嚇各拔格核殼獲確穫覚  
 角較郭閣隔革学岳楽額掛瀉割喝括活渴滑褐轄且株刈乾冠寒刊  
 勘勸卷喚堪完官寛干幹患感慣憾換敢棺款飲汗漢環甘監看管簡  
 緩缶肝艦観貫還鑑閑閑陥館丸含岸眼岩頑顔願企危喜器基奇  
 寄岐希幾忌揮机旗既期棋棄機婦気汽祈季紀規記貴起軌輝飢騎  
 鬼偽儀宜戯技擬欺犧疑義議菊吉喫詰却客脚虐逆丘久休及吸宮  
 弓急救朽求泣球究窮級糾給旧牛去居巨拒扱拳虚許距漁魚享京  
 供競共凶協叫境峡強恐恭挾教橋況狂狹矯胸脅興郷鏡響驚仰凝  
 曉業局曲極玉勤均斤琴禁筋緊菌襟謹近金吟銀九匂区苦器具愚  
 虞空偶遇隅屈掘靴線糸繼茎蚩計警輕鷄芸迎鯨劇擊激傑欠決潔穴  
 慶憩掲携敬景溪糸経繼茎蚩計警輕鷄芸迎鯨劇擊激傑欠決潔穴  
 結血月件儉健兼券劵圈堅嫌建憲懸檢権犬猷研絹臬肩見謙賢軒  
 遣険顕験元原厳幻炫滅源玄現言限個古呼固孤己庫弧戸故枯湖  
 誇雇顧鼓五互午呉娯後御悟碁語誤護交侯候光公功効厚口向后  
 坑好孔孝工巧幸広康恒慌抗拘控攻更校構江洪港溝甲皇硬稿紅  
 絞綱耕考肯航荒行衡講貢購郊醇鉍鋼降項香高剛号合拷豪克刻  
 告国穀酷黒獄腰骨込今困墾婚恨懇昆根混紺魂佐唆左差査砂詐  
 鎖座債催再最妻宰彩才採栽歳濟災碎祭齋細業裁載際剂在材罪  
 財坂咲崎作削搾昨策索錯桜冊刷察撮擦札殺雜皿三傘參山慘散  
 棧産蚕賛酸暫残仕伺使刺司史嗣四士始姉姿子市師志思指支  
 施旨枝止死氏祉私糸紙紫肢脂至視詞詩試誌諧資賤雌飼菌事似  
 侍児字寺慈持時次滋治璽磁示耳自辞式識軸七執失室湿漆疾主  
 実芝舎写射捨赦斜煮社者謝車遮蛇邪借勺尺爵酌积若寂弱主取  
 守手朱殊狩珠趣酒首儒受寿授樹需囚収周宗就州修愁拾秀秋  
 終習臭舟衆襲週酬集醜住充十従柔汁洪獸縦重銃叔宿淑祝縮肅  
 塾熟出術述後春瞬准循旬殉準潤盾純巡遵順処初所暑庶緒署書  
 諸助叙女序徐除傷償勝匠升召商唱奨宵将小少尚床彰承抄招掌  
 昇昭晶松沼消涉焼焦照症省硝礁祥称章笑粧紹肖衝訟証詔詳象  
 賞鐘障上丈乖冗剩城場壤嬢常情条浄状豊蒸讓釀錠囑師植殖織

職色觸食辱伸信侵唇娠寢審心慎振新森浸深申真神紳臣薪親診  
 身辛進針震人仁刃尋甚尽迅陣酢凶吹垂帥推炊睡粹衰遂醉錘  
 隨髓崇數椐西杉澄誓請逝青瀨畝是制勢姓征性成政整星積籍正清牲生  
 盛精聖製聲折設窃節說雪絕舌仙先善漸然全禪繕川戰措櫟燥争足態替泰滯胎袋  
 切拙接搦薦踐選遷錢銑鮮前善漸然全禪繕川戰措櫟燥争足態替泰滯胎袋  
 旋線織船薦踐選遷錢銑鮮前善漸然全禪繕川戰措櫟燥争足態替泰滯胎袋  
 訴阻僧創雙倉喪壯奏層想搜掃挿操早曹巢槽燥争足態替泰滯胎袋  
 藻裝走送霜驕像增憎臧葳贈造促側則即息測束怠態替泰滯胎袋  
 統卒存孫尊損村他多太墮妥惰打馱体对耐帶待但達奪脱棚谷丹单  
 貸退逮隊代台大第題滝卓宅挾拓沢濯託濁諾但達奪脱棚谷丹单  
 嘆担探炭炭逐秩窰茶嫡着中仲宙忠抽昼柱注衷衷鑄駐著貯丁兆  
 遲築畜竹蓄逐秩窰茶嫡着中仲宙忠抽昼柱注衷衷鑄駐著貯丁兆  
 帳庁弔張彫徵徵挑朝潮町眺聽脹腸調超跳長頂烏勅庭廷弟抵提程  
 鎮陳津墜迫痛通塚漬的笛適哲徹撤迭鉄典天展店添転点伝殿田  
 締艇訂邨邸泥摘敵滴的笛適哲徹撤迭鉄典天展店添転点伝殿田  
 電吐塗徒斗渡登途都努糖統到討膳豆踏逃透陶頭騰鬪鬪動同堂導  
 棟盜湯灯当痘等答筒糖統到討膳豆踏逃透陶頭騰鬪鬪動同堂導  
 洞童胴道銅峠匿得德特督篤毒独読凸突届屯豚曇鈍内縄南軟難  
 二尼式肉日乳入如尿任妊忍認寧猫熱年念燃粘惱濃納能脳農把  
 霸波派破婆馬俳靡拜排敗杯背肺輩配倍培媒梅貫売賠陪伯博拍  
 泊白舶薄迫瀨爆縛麦箱肌畑八鉢瓮髮伐罰拔闊伴判半反帆搬板  
 版犯班畔繁敝藩販範煩頒飯晚番盤蛮卑否妃彼悲扉批披比泌疲  
 皮碑秘肥被費避非飛備尾微美鼻匹必筆姫百依標氷漂票表評膚  
 描病秒苗品浜貧賓頻敏瓶不付夫婦富布府怖扶敷普浮父符腐膚  
 譜負賦赴附侮武舞部封風伏副復幅服福腹複覆弘沸仏物分噴墳  
 憤奮粉紛雰文聞丙併兵塀幣平弊柄並閉陞米壁癖別偏變片編辺  
 返遍便勉弁鋪捕步補穂募墓慕暮母簿倣俸包報奉宝峰崩抱放  
 方法泡砲縫胞芳褒訪豊邦飽乏亡傍剖坊妨帽忘忙房暴望某棒冒  
 紡肪膨謀貿防北僕墨撲朴牧没堀奔本翻凡盆摩磨魔麻埋妹枚每  
 幕膜又抹末繭万慢滴漫味未魅岬密脈妙民眠務夢無矛霧婿娘名  
 命盟迷銘鳴滅免綿面模茂妄毛猛盲網耗木黙日戻問紋門匆夜  
 野矢厄役約葉詛躍柳愉油癒諭輸唯優勇友幽憂有猶由裕誘遊  
 郵雄融夕予余翼羅裸来頼雷絡落酪乱卵欄濫覽利吏履理痢裏里離  
 養抑欲浴翌羅裸来頼雷絡落酪乱卵欄濫覽利吏履理痢裏里離  
 陸律率立略流留硫粒隆竜慮旅虜了僚兩寮料涼獵療糧良量陵領  
 力緑脛厘林臨輪隣墨涙累類令例冷肋礼鈴隼零靈麗齡曆歴列劣  
 烈裂廉慳練連鍊妒路露勞廊朗楼浪漏老郎六録論和話賄惑粹湾  
 腕

あ  
えい  
う

か  
き  
く

さ  
せ  
す

た  
ち  
つ

な  
ね  
の

は  
へ  
ふ

ま  
め  
む

や  
ゆ  
よ

ら  
れ  
る

わ

## 人名用漢字(983文字)

娃阿挨葵茜渥旭葦梓幹宛絢綾鮎或粟庵按闇鞍杏伊夷惟椅畏謂  
 亥郁磯允胤蔭烏卯鶻窺丑確白唄姥瓜閏云叡曳瑛榎堰奄燕艷苑  
 菌於甥旺岡荻臆桶牡俺伽嘉珂禾茄蝦嘩霞俄峨臥駕廻魁芥蟹凱  
 崖蓋鏡湮馨柿笠檉棍恰叶椹樺兜蒲釜鎌鳴茅萱粥瓦侃柑竿莞韓  
 巖玩雁伎嬉毅畿穉龜誼掬鞠桔橘砧杵灸鋸亨匡喬蕎克桐巾錦欣  
 欽禽芹衿玖矩駟寓串釧窟沓窪熊隈栗欽袈圭慧桂稽詣軌陳桁  
 訣喧拳牽硯鍵絃絃乎糊袴胡虎跨伍吾梧檣瑚翻鯉倖勾宏庚弘昂  
 晃杭梗浩紘腔膏閣鴻劫壕轟忽惚此頃昏些又嗟沙瑤淞坐哉塞采  
 犀砦呀阪堺肴琦鶯朔柵窄笹揆臯晒撒燦珊纂讚仔攷斯獅爾而蒔  
 汐鹿竺雫悉篠柴榮縞紗錫惹洲蒐蹴輯峻竣舜駿楮淳醇曙渚恕嘗  
 庄捷昌梢樟湘莖蕉裳丞杖穰埴拭燭晋榛秦苾壬腎諏須尉翠錐瑞  
 嵩雛菅頗雀裾淒栖榲醒戚蹟碩尖羨閃膳曾首楚疏蘇叢爽朱惣槍  
 漕綜聰蒼捉袖其汰舩楢陀堆戴苔黛鯛醜鷹瀧啄托琢茸凧只辰巽  
 豎誰坦且湛耽檀弛智馳筑耐猪喋寵帖暢牒蝶椎規佃柘葛綴椿紬  
 爪鶴佛挺梯汀禎諦蹄釘鼎纏貼杜砥套宕嶋燈董藤懂撞暈苟析鳶  
 寅酉惇敦沌頓奈那風籬捺鍋馴楠汝勾賑虹廿濡祢捻乃之墊巴播  
 杷琶芭盃煤萩柏箔曝莫函肇筭幡昌鳩塙隼斑汎磐蕃庇斐批毘毘  
 琵琶眉佟疋彥菱肘畢松媛紐彪瓢彬富斧芙阜撫葡蕪楓茸蔀淵吻焚  
 頁碧鞭圃甫輔苜苦峯捧朋萌蜂鋒鳳鵬貌卜陸勃殆幌味哩楨枕枉  
 亦侯沫磨蔓巳箕蜜湊蓑稔牟掠冥姪孟蒙勿尤貴也冶耶弥靖佑宥  
 柚湧祐邑輿傭妖楊耀蓉遙淀螺洛嵐藍蘭李梨璃裡掠劉溜琉侶亮  
 凌梁瞭稜諒遼琳淋鱗麟瑠伶嶺伶玲憐蓮呂魯櫓狼麓祿肋倭脇鷺  
 互亘託藁蕨碗碗乘亞佛侑來俐傳僞價儉兒涼凜凰利剩劍勁動卷  
 單嚴圈國圓團壘壘壯壽奎奧獎孃實寢將專峽峻巖已帶廣廳彈彌  
 彗從徠恆惡惠愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷愷  
 暉曉曖檜菜條椰椰榮樂樣橙檢權櫻盜毳氣洗洵淨湜湜湜湜湜湜湜  
 煌燒燎耀爭爲狹默默珈珀琥瑤疊皓盡眞眸碎祕祕祕祕祕祕祕祕  
 笙粹絆綺綸縣縱緝緝翔翻聽脩臍與苜苜苜苜苜苜苜苜苜苜苜苜苜  
 裝覽詢諄謠讓賣赴轉迪逞醉釀釉鎮鑄陷險雜靜頌顯颯騷驍驗髮  
 鷄麒黎齊堯楨遙益錫汪嚶焰襖鷗迦恢晦葛鞞徽祇俠卿僅喰櫛屑  
 祁繫倦捲諺巷紳鑄錫灼繡渚哨蔣醬鞘逗摺蟬撰煎詮噲遡遜琢迪  
 樽篋註槌擱鄭擢填顛堵禱遁謎灘檣禰這秤箸挽樋廟瀕蔽晉婉蓬  
 頰鱒儲餅粿菜漣蠟蠟蘆茨牙汲笈饗穿揃篇迄簾逢辻凜熙增寬德  
 朗橫瀨猪神祥福綠絳薰諸賴郎都黑逸謁緣黃溫禍悔海渴漢器祈  
 虛響勤謹揭擊穀祉祀煮社者臭祝暑署涉狀節祖僧層巢憎贈即嘆  
 著徵禎突難梅繁晚卑碑賓敏侮勉步墨每祐欄虜淚類曆歷練廊  
 錄俱訊瘦歎兔吞龍豹廐懲



[www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

●Adobe Type Manager, Adobe Creative Suite, Adobe Creative Cloud, Adobe Illustrator, Adobe InDesign は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の各国での登録商標または商標です。●Mac, Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。●Windows, OpenType は、米国 Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です。●表記しているモリサワ書体名および MORISAWA PASSPORT は、株式会社モリサワの商標または登録商標です。●モリサワフォント名は、株式会社モリサワの登録商標です。●〒都およびヒラギノは、大日本スクリーン製造株式会社の登録商標です。●アイブロンクは株式会社アイブロンクの登録商標です。●その他の社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。●※仕様は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

**モリサワ**

株式会社 モリサワ

本社 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 TEL 06-6649-2151

東京本社 〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-27 TEL 03-3267-1231

仙台支店 〒984-0051 仙台市若林区新寺1-3-8 TEL 022-296-0421

名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸ノ内1-5-10 TEL 052-201-2341

札幌営業所 〒001-0010 札幌市北区北十条西2-6 サウスシティ2F TEL 011-700-0112

広島営業所 〒730-0805 広島市中区十日市町1-6-27 広島印刷会館1F TEL 082-296-1114

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-3-25 TEL 092-411-5875

鹿児島営業所 〒890-0051 鹿児島市高麗町11-3 下田ビル2F TEL 099-252-2255

岡山出張所 〒701-1214 岡山市北区幸川市場386 TEL 086-284-9766



社団法人 コンピュータソフトウェア著作権協会  
モリサワ製品の不正コピーなど、違法行為にお気づき  
の方は(社)コンピュータソフトウェア著作権協会(Tel.  
03-5976-5178)までご連絡ください。